臺灣日日新報　夕刊
八月二十七日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人　佐々木
臺北市京町四丁目
發行所　臺灣日日新報社
基隆支局　臺中支局　臺南支局　花蓮港支局　大阪支局　東京支局

英大使遭難事件詳報

交戰區域で負傷
南京から上海へ向ふ途中　機關銃の掃射をうけ

【上海二十六日發同盟】駐支英國大使ヒューゲッセン氏は陸軍武官ラボツト・フレーザー經濟顧問ホール・パッチ兩氏を同伴南京より自動車で來滬の途中道路上に於いて飛行機より機關銃の掃射を受け同大使は銃彈に負傷し午後五時カントリー・ホスピタルに入院した他の二氏は無事である

相當に重態

【上海二十七日發同盟至急報】ヒューゲッセン英国大使の負傷は胃袋の右下に達し通譯の話で相當重態である

同乘武官の遭難談

【上海二十六日發同盟】遭難者の一人である英國大使館附武官ラボット・フレーザー大佐は事件の模様につき左の如く語つた
一行は自動車二台に分乘午前八時南京大使館を出發自分は自ら大使の自動車を運轉し自分の眞後ろに大使其の左り側に財政顧問ホール・パッチ氏が乘つてゐた、無錫より道を常熟にとり太倉に向ふ途中午後二時卅分頃突如疾走中のわが自動車右側と後方より機關銃彈が飛來し自動車に命中したやうに感じたので自分は直ちに停車して何事かと周圍を見渡せば約二百米の低空に飛行機が飛翔してゐるのを發見した、間もなく一番目の飛行機が爆彈を投じたが道路外の畑の中に落下炸裂し次自分は同時に車外に出た、ホール・パッチ氏も共にこの爆風の為に畑の中に飛ばされ直ちに車内を見れば大使は背後より腹部に貫通し背中の苦痛を訴へてゐた、自分は即時大使の重態を知りフルスピードでカントリー・ホスピタルに運び込んだ

無通告通行が原因

【ロンドン二十六日同盟特派員發】ヒューゲッセン大使負傷の報道は二十六日ロンドン夕刊各紙に大々的に掲載され注目を惹いてゐる、日本軍の飛行機が故意に射撃したとは何人も考へず大使が交戰區域を無通告で歩いた點に不幸の原因が潜在するといふことは誰も認めてゐるやうであるが感情的に對日空氣の悪化は免れない、唯英外務省、日本大使館ともにまだ公電なく從つて兩者間にはなほ何等の交渉なく沈黙を守つてゐるが吉田大使は右事件に關し東京に照會電報を發した

長谷川長官が見舞ふ

【上海二十六日發同盟】長谷川〇艦隊司令長官は二十六日午後八時英国支那艦隊司令長官リットル提督を訪問ヒューゲッセン大使の奇禍に關し鄭重な見舞ひを述べた後事件の眞相につき部下部隊に對し直ちに調査方を命じた

故意に射撃せぬ
返すがへすも不幸な事件　我が外務省聲明

【東京二十七日發同盟】駐支英国大使ヒューゲッセン氏の遭難事件につき外務省では二十七日午前零時三十分河相情報部長談の形式を以て左の如き聲明を發した
二十六日午後駐支英国大使ヒューゲッセン氏が南京より上海に來る途中上海より四、五十哩の地點に於いて飛行機よりの射撃に依り負傷せられたとの報に接した右は返へす〴〵も不幸な出來事である、ヒューゲッセン大使に對しては外務大臣から川越大使に訓令し直ちに見舞を申し述べしめたが在上海岡本總領事もデビッドソン英国總領事代理を訪問し見舞を申し述べた
わが方に於ては本事件について目下現地に於いて徹底的に事實の調査中である、尤もわが方飛行機が故意に英大使の自動車を射撃するが如き事は夢想だに出來ぬものである

恢復の望み增加

【上海二十七日發同盟】英大使ヒューゲッセン氏の容態に關しカントリー・ホスピタルは二十七日午前零時三十分左の如く發表した
英大使の脈搏、體温ともに良好である、容態の急變は現在のところ豫想されぬ、時間の經過とともに恢復の望み增加しつゝある

廣田外相鄭重な見舞電

【東京二十七日發同盟】ヒューゲッセン駐支英国大使の奇禍の報に接した廣田外相は直ちに同大使に對して鄭重なる見舞電を發した

お氣毒に堪へぬ

【東京二十七日發同盟】海軍省ではヒューゲッセン事件につき左の如き當局談を發表した
駐支英大使遭難の報に接したが誠にお氣の毒に堪へぬ、現地方面海軍指揮官は取敢へず英国支那艦隊司令官に見舞の辭を述べ事情調査中である

虚報を過信して通過

【上海二十六日發同盟】駐支英大使ヒューゲッセン氏の負傷事件は各方面を驚かせてゐるがわが官辺では同大使が南京より戰線を突破して來滬する旨の通知に接し居らず、事件發生後も未だ何等公式の報告に接してない、又大使一行の自動車が小さな英国旗を掲げてゐたのみであり、且つ事前に我方に通告しなかつたことは英国側も認めてゐるとしてゐる、なほ大使遭難地點は一兩日來日支間に空陸を通じ激烈な戰鬪が行はれてゐる地點で一行が何故危險な戰地域を通過して上海に入らんとしたかその動機は未だ明かにされてないが、戰況に關する支那側の無責任な虚報を過信した結果であらうと一般に諒解されてゐる

英政府コンミュニケ發表

【ロンドン二十六日發同盟】英政府は二十六日午後六時半ヒューゲッセン大使の負傷事件に就き左のコンミュニケを發表した
英政府はヒューゲッセン大使負傷の報道を接受したが英政府に達したる報道に依ればヒューゲッセン大使は英国国旗を掲げた自動車で旅行中二十六日午後二時半頃日本軍飛行機二台のため機關銃の掃射を受けた、大使は重傷で直ちに上海の病院に收容された、政府は詳報到着次第日本政府に對し適當の行動を執ることにならう

倫敦各紙の論調

【ロンドン二十七日發本社特電】ヒューゲッセン大使負傷事件に關し二十六日のロンドン各紙は何れも特大見出で報道してゐる、日本軍飛行機の射撃が故意でないことは一般に認められてゐるが、それにも拘らず各紙は單獨の自動車で軍事的重要性なきに之に對し掃射するは弁解の餘地なしと憤激の態度を示してゐる、然し各紙とも事件の迅速な解決を期待し日本政府が此の際公正迅速な處置に出づべきを要望するに一致してゐる、廣田外相の見舞電は各紙とも非常な好感をもつて大きく乘せてゐる

國際的紛糾は避ける

【ロンドン二十六日發同盟】イーデン外相以下英政府首脳部はヒューゲッセン大使負傷事件を頗る重視し刻々接受する情報を基礎に對策を考慮中であるが極めて慎重な態度を持し二十六日夕刻中間的コンミュニケを發表した以外今後の方針に就ては言明を避けてゐる、消息通の意見に依ればイーデン外相は一應現地調査の完了を待ち日本政府に抗議を提出するものと見られるが如何なる形式で抗議するかは判然しない、英政府へ達した情報では今回の原因は日本軍飛行機の誤認にあるとしてゐるが事件の複雑な性質に鑑み責任の糾明には慎重を期してゐる様子で英政府としては事件を國際的紛糾に擴大することは努めてこれを避ける意向と言はれる

英總領事館發表

【上海二十六日發同盟】英国總領事館午後九時發表
英国大使は陸軍武官、經濟顧問を同道本日午後二時三十分頃自動車にて南京より上海に向ひつゝありたるところ突如何等警告なく日本軍飛行機が自動車に向け機銃の掃射を行つた、大使乘込の自動車及び大使の荷物を乘せた自動車は直に停車したるところ他の一機は自動車に對し爆彈を投下せり、兩自動車共ユニオンジャックを掲げをりたり共に大使は背中に負傷し上海カントリー、ホスピタルに收容せられたり、係醫師の言に拠れば脊髓共のものは切斷されをらず危篤状態には非らず

敵の優秀爆撃機　殆んど潰滅
我が空軍の活躍で

【上海二十六日發同盟】二十五日夕刻上海上空に於いて敵のマーチン重爆撃機三機飛來したがわが陸軍機は直ちに出動これを追撃し忽ち一機を撃墜し眞如上空に於いて殘り二機と壯烈な空中戰を演じ兩機を撃墜した、これで小癡にも虹口上空を脅威してゐた敵の優秀爆撃機は殆んど全部潰滅に歸した譯である

戰線東北方に移動

【上海二十六日發同盟】わが陸軍の上陸以來戰局の中心は上海東方及び北方に移つた觀あり、二十六日朝來同方面一帶は銃砲聲旺んにして激戰進行中と觀られる

陸戰隊も進撃

【上海二十六日發同盟】昨日消極的態度を捨て積極的に前進を開始し飛行機爆撃の掩護下に約〇千米を進出樹家宅を占領したわが陸戰隊〇〇部隊は敵の逆襲に備へ警戒を嚴かにしたが敵は從來の如き反撃の模様なく平穏に過ぎた、わが〇〇部隊は軍工路に沿つて〇〇方面に進出しつゝあり貴州江灣浮地帯の敵兵は逐次撃退されてゐる

敵機來襲、直ちに遁走

【上海廿七日發同盟】二十六日午後十一時五十五分敵機一機虹口上空に飛來し爆撃を行はんとしたがわが軍の猛烈な射撃に遭ひ直ちに遁走した

森岡長官は上京取止め
現地時局に鑑み

森岡長官は臨時議會へ出席のため二十八日の便船で上京する豫定であつたが時局に鑑み出來得れば今度は上京せず現地に在り度き希望で中央政府と折衝中のところ、二十六日夜に至り漸くその諒解を得るに至つたので、上京は豫定を取止めることとなつた

政府委員は財務局長が一人
須田文書課長の談

長官の上京取止めにつき須田文書課長は語る
議會の政府委員としては從來は財務局長と文書課長が任命されることが慣例となつてゐたのでありますが、これは法規の上で斯く規定されてあるものではなく必要に應じてその都度内閣から發令することとなつてゐるのであります、從つて都合に依つては政府委員は一名でも差支へない譯で、長官には今度は時局に鑑み出來得れば現地に在り度き御希望で政府と折衝中でありましたが、政府では成るべく上京するやう希望してゐたので是非とも上京することになれば二十八日の便船といふことに內定してその準備を整へてゐたのでありましたが、昨夜（二十六日）電話にてお話された結果、今度は上京せぬでもよからうといふことになり、長官の御上京は政府も諒承したので之を取止めることになつたのであります、從つて今度の臨時議會の台灣側政府委員としては財務局長が一人當られる筈であります、尚中央經濟會議は九月から特別委員會を數次に亘つて開き特別委員會で作成した案を十月の本委員會で決定することに打合せが出來てをり、長官は特別委員になつてをられるのでありますが、この中央經濟會議も内閣の方針で當分延期のことになるものと思はれます

市尹、郡守會議

台北州郡守、市尹、警察署長會議は督府に於ける地方長官會議の後を受けて二十七日午前九時より州會議事堂に於て開催、野田知事以下各部課長、參與、市尹、郡守、警察署長參集、午後三時閉會したが同日の附議事項は左の如し
指示事項
一、國民防衛に關する件
一、防空法施行に關する件
一、事變に對する地方財政に關する件
一、國民精神の作興に關する件
一、出動軍人遺族に同情援護の件
一、遞信事務に關する件
一、台灣北支事件特別稅令の施行に關する件
一、戰時體制下に於ける經濟界の心構へに關する件
注意事項
一、台灣軍中央標準時使用に關する件
一、學校教職員の活動に關する件
一、對岸其の他よりの引揚者子弟の小公學校入學に關する件
一、生徒兒童の國防獻金恤兵金等に關する件

人事

▲山崎一雄氏（糖業試驗所技師）二十七日來北（鉄道ホテル）
▲栗田第一氏（台灣興業浦原取締役）二十八日発路上京
▲濱米道兵氏（月報支社工務課長）嚴父逝去の報に接し二十六日発路歸省
▲近藤台灣銀行理事　二十七日總會出席のため上京

無絃琴

國團の千人針にシャレ縫ひつき戰時らしい重い空氣を吹つ飛ばして呉れた笑ひを誘うてゐるといふ落話一つ▲この頃東北地方の盛岡市内では、千人針で縫うた腹巻に五錢と十錢の白銅貨を一箇づつ縫ひ付けることが大流行してゐる、その理由といふのは次のやうだ▲五錢の白銅貨は、四錢（死錢）を超えてゐるといふので目出度く、十錢は九錢（苦錢）を超え、此の五と十を合せて十五（銃後）の護りを心を籠めて寄してゐます――といふ説明書が、右の十五錢であるのだといふ▲無論この文句は手紙に書き添へて送るのだが、之を戰地で貰うた兵隊さん達は、縁起もよいしシャレ味もたつぷりで吹き出して笑ふさうで、まるで"朗かさ"を缶詰めにして戰地へ送る様なものであるとのこと▲去る二十一日臨時防衛隊司令部へ八十三歳といふお婆さんが姿を現はし、逃い取に手をあて、窪む目をこすり乍ら司令部員と話す文句"この年であり乍ら女の身では戰地へも出られません、せめてこれなりとお國のためにお使ひ下さい"と差出した一包み、何かと思つて開けて見ると、此頃は出征の一万円

浮標のごとき女（74）
尾崎士郎作
梁川剛一畫

豪雨來（三）

「いらつしやいまし」
氣輕な聲で、三葉子が愚近と向ひあつてゐた席を立つて二人の方へ近づいてきた。
「どうなつたの、一戸先生」
と親しさをこめた眼を、前にゐる連れの男には氣どられないやうにちらつと一戸の顏に利かせて、
「――どちらのお歸り？」
「どちらもこちらもないさ、今夜は當分のお別れにやつてきたんだよ」
「お別れつて、どこかへいらつしやるの？」
「支那へ行くんだよ」
「ほんとう？」
「嘘をいふ必要もないぢやないか――僕もそろそろ仕事の上にあたらしい境地を見出さなきやゐならなくなつたからね」
彼は、しきりに無精髭を撫ではしてゐる座間の顏を見て、
「紹介しよう」
と三葉子に言つた。
「いろいろお世話になつてゐる郷黨の先輩、座間卓吉先生だよ」
「あらさうですの」
急に丁寧な調子になつて彼女は國士的風格をもつて鳴りひびいてゐる、この初老にちかい政治家に挨拶した。
「いいよ、いいよ」
と、座間は輕くあしらつてから愉快さうに笑ひだした。
「一戸君にはこつちの方がお世話になつてゐるくらゐさ――僕は正直にいふと文學の何ものたるかを解しないやうな木頭漢なんだが」
「いや、さうぢやない」
と一戸が云つた。
「座間先生はなかなか文學についても一家の見識を持つてゐらつしやるよ」
「恐れ入るね」
皮肉さうな微笑を浮かべながら座間は氷の入つた水で乾いた咽喉をうるほした。
「何しろ近頃はづれの小説で一戸君を惱ましてゐるんだがね――やつぱり僕等のやうな老人になると男女の交際にべたつくやうな小説は讀む氣がしないよ、それも大抵は筋の運び方がきまりきつてゐて、會社の重役が若いタイピストをつれて待合へ泊る、すると女が妊娠して、すぐ男に捨てられてしまふ、男の薄情を怨つた女が重役の家へいつてわめきたてる――」
「まさか？――」
一戸が眼尻に皺を寄せて笑ひだした。
「そんな小説はないでせう」
「いや、大體そんなもんさ、筋はどうだか知らないがとにかく重役とタイピストがゐなくつちや小説が成立しないといふのはいかに作家の感覺が狹いかといふことを證據立てるものだね――十年前には三人事件がザラにあつたかも知れないが、若い女がほしかつたら色つぽい空氣の中で着飾つた藝妓といふものが、金さへ出せば用を弁じてくれるぢやないか、何も自分の使つてゐるタイピストに手を出してわざわざ面倒な事件の生ずることを待つてゐるやうな間の拔けた重役なんか一人もゐないよ――つまり實際の經驗がなくて有合せの概念で書くからそんなことになるんだ、知らないものは平氣だらうが、多少でも事實を知つてゐる者のにとつちや可笑しくつて讀むに堪へんよ、だから僕は一戸君にもつと視野を大きくひらけといつてゐるんだ、女子供を喜ばせるやうな小説を書いてやんやと喝采を受けたところでこいつは男子一本槍ぢやないからな」
座間先生が酔ひに乘じて一席まくし立ててゐる聲がだんだん高くなつてきたとき隣のテーブルにゐた例近がちらつとこつちを向いてから、いかにも困つたといふ眼をして急にそつぽを向いてしまつた。雨はもうほとんど小降りになつたらしく、そのせゐか急に婦られる波の音がハッキリ聞えてきたのである。

愛機もろとも 敵陣に突撃して粉碎

壯烈な南野機の最期

【東京二十六日發本社特電】海の荒鷲○○航空部隊は去る十四日以來南中支の空に慘憺な爆擊、壯烈なる空中戰を決行して赫々なる武勳を立てつゝあるが十六日蘇州爆擊の際と散つた○○航空部隊○○隊長南野安治中尉の壯烈な戰死の狀況が現地の同期生國定謙男中尉から二十六日目黑の實家に身を寄せてゐる章子夫人(二二)の許に齎された

第三次攻擊を果して只今歸着、次の攻擊決行の僅かな時間に大急ぎでこの手紙を書きます、南野の部隊操縦者の報告です、南野は帝國海軍軍人として本分を盡し果敢壯烈な名譽の戰死を遂げました、十五日

物凄い 颱風の雲を潛り地を這ふ様にして○○飛行場を爆撃し敵のカーチスホーク型戰鬪機と空中戰をなしてこれを擊墜、一旦基地に歸還した南野は十六日更に○○飛行場爆撃に出發之が最後の姿でした、○○飛行場は敵機群かり高射砲の亂射で死物狂ひの抵抗を試けたが南野部隊は果敢な空中戰を試け機を見て急降下爆擊を試けたのです、南野機は○○メートルから頭を下げ黒豹の様に敵の致命点を狙つて爆擊急降下の姿勢を取つた時、敵彈が機關部を貫通したものの如くエンジンの音が杜絶し黒煙を吹き出しました、南野機は胴體にしつかり爆彈を抱いた儘炎の塊となつて急轉直下狙つた地點へ突入して行きました、恐らく南野は万事休すと知つて態と爆彈を投下せず、愛機、爆彈、自己の肉體を一丸として

最後の 敵粉碎の決意をしたものと思はれます、僚機の眼下に轟然たる爆音と黒煙が盛り上りさうしてそれが消えた時木葉微塵に飛散した南野機の何物も殘されて居なかつたのです軍人として悔ゆることなき本望なるも遺れる御遺族皆々樣の事を思ひ何んともお慰さめの言葉なし、南岡の父君、またママの御心持察するに餘りあり、章子樣はお身體を傷めざるや右取急ぎ御知らせ申し上げます、小生は去八月以來その飛行場を攻擊格納庫を破壞せしめ幾分仇討ちした氣持がしました、皆々樣へ

盛京丸情報

奥地在留籍民の生命は既に絶望か

厦門支那軍の暴虐

【基隆電話】厦門は支那軍の為に嚴重封鎖され在留邦人の生命財産は將に風前の灯だその死の街厦門を脱して盛京丸で歸つた人々は涙を揃つて戰慄の涙を絞るのだ

▲同船便乘船長及び乘組の某氏談 廣東軍の厦門に入つたものは既に二個旅團と云はれる、市中の戒嚴はもとより海上も二十四日朝より戒嚴區域となり夜八時より明け方迄の交通は全然杜絶、晝間でも危險で

近寄れ ぬ、二十五日朝商船支店との連絡の為、本島人ボーイを上陸させたところ海岸でたちまち支那軍に捕へられ船客名簿を見て日本義勇軍の名簿だと称しそのまま市役に連行拉致した、交渉の結果釋放されたが同日正午の出港間際には本船にかけつけんとした本島籍民数名が支那軍の身體檢査を拒んだ事から有無をいはさずその場で射殺されて了つた、出港間際で詳細はわからなかつたが市中ではまだ／＼多数射殺又は負傷せしめられてゐる模樣である、引揚民の荷物は途中で掠奪する、台灣籍民の所持する台灣紙幣は全部破棄する、然も廿五日よりは支那兵隊により

全市に わたり厦門、鼓浪嶼工作の名のもとに嚴重な戸口調査が行はれ支那人には良民證を發給しこれをもたぬ本島籍民は通行を禁止、荷物檢査、身體檢査をなして或ひは拉致、或ひは射殺等言語に絶する暴行を加へつゝある、厦門側からコロンスに渡つた本島籍民は四千名となつたが尚厦門側には戸外に出られぬ籍民二千名が殘つてをりその生命は既に絶望されてゐる、奥地の漳州、泉州でも同樣支那人には良民證を與へ籍民の避難を妨害し若し支那人だと云へば射殺する等相當大掛りな虐殺行為が行はれてゐる模樣で奥地在住籍民四、五百名の生命は既に絶望されてゐる程である、これ等

重なる 不法暴虐なる支那軍の所業に厦門在住籍民の武力派は一致團結飽迄實力を以て

川を泳ぎ渡り―― 敵塹壕に躍り込む

長尾部隊長の弔合戰

【○○二十六日發本社特電】平漢線長辛店地一帶の敵は堅固な陣地を構築し二十日頃より頑強な抵抗を試けてゐたが長尾部隊長は敵の逆襲に遭ひ壯烈な戰死を遂げたので部隊長を喪つた長尾部隊は全員昨二十五日白襷をかけ弔合戰にと悲壯な覺悟をなし陣に迎する山中の河水を泳ぎ渡り五百米の高地に據る敵陣地平頂山に向つて總攻擊を開始、我が軍の突擊を知つた敵は八合目附近より猛烈な手榴彈を投下し死物狂ひの抵抗を續けたが士氣衝天の意氣に燃え立つ決死の同部隊は遮二無二敵の塹壕に躍り込み抵抗する敵を再び白刃の血祭にあげドツとばかりに嵐の如き勢で平頂山山頂に迫し逃げ惑ふ敵を片ツ端から突き刺し約二時間に亘る肉彈戰の後之を殆ど殲滅し日章旗を高く山頂に掲げ隊長の弔合戰を完全に遂行した、時に午後六時三十分、勇士等の眼には復仇なつた喜びの涙が浮かび全將士天地も裂けよと聲を限りに萬歳を叫ぶのであつた

通州事件に輝く殊勳

十七歳の二少年 敢然・軍の危急を救ふ

燃料庫と爆藥庫を自爆させ

【通州にて天野本社特派員發】北支事變に活躍するのは兵隊さんばかりではない――かの通州事件において突然銃を執つて起つた十七歳の二少年の殊勳は[illegible]ぬ[illegible]男兒の意氣を示したものだつた、それは事件當時、[illegible]のため爆破されたと傳へられた[illegible]のガソリン、彈藥庫はその實、二少年によつて自爆、敵手に委ねる窮地を救ひ、また敵兵を[illegible]させたといふ、はじめて[illegible]二少年は[illegible]

部隊に ついて[illegible]

[illegible]

兵士の [illegible]

無口で [illegible]

か" と大声ではげまし合ひつゝ[illegible]にそそりたつガソリン二千罐へダーンと同時に射つた、[illegible]から白い火花が散つたと思ふ瞬間、二千罐はドツと爆發、火はすぐ隣の彈藥庫にとんで地も裂け、天もくだけよと大爆發一砲彈は火片となつて敵の頭上にふりそそぎ、爆音に度膽を抜かれた敵兵はここに總崩れとなつた、見事に軍の危急を救つた二少年、少年にして[illegible]の如く精悍無比、[illegible]

盛京丸が入港

豫定より二日遲れ

引揚民は二百四十四名

【基隆電話】危機刻々に迫る厦門よりの引揚民をのせて、折り返し航海の商船盛京丸が豫定より二日もおくれ二十七日未明基隆に入港した、引揚民總數二百四十四名、中内地人は十三名で二百三十名が本島人、どうしても駄目だと云ふのを無理にふりきつてとびこんで來た本島人の姿である支那人女一名の内訳になつてゐる、主なる船客を拾ふと日本人小学校新築工事監督の校長出司堅太郎氏に同校内台敎職員五名、張冠嵜氏をはじめ全閩新日報の記者社員達六名、去る二十二日支那軍の為拉致され危く虎口を脱した邦人中の籍民商岡田初治(三〇)の兩君、台灣居留民會の書記等である、訪ふ人、迎ふる人いづれも恐怖と戰慄の厦門であつた

海上交通遮斷 實功を擧ぐ

【上海二十七日發同盟】支那側報道に依れば上海に本店を置く招商局輪船公司所有船一艘は我が海軍の

青島の我居留民 廿八日までに引揚げ

支那側封印用紙を急造

【青島二十六日發同盟】當地海軍側では居留民の引揚は二十八日をもつて完了するやう希望して居り右に關し二十六日大鷹總領事は本省に請訓した、尚民國側では引揚退後の居留民住宅封印用紙二万枚を急造中である

南支沿岸交通遮斷の實行に遭ひ二十六日上海入港を阻止された、我が交通遮斷第一回目の實功を擧げたものである

各國の避難民を乘せ獨汽船神戸に

【神戸二十七日發本社支局特電】二十六日夕刻上海より神戸入港の北ドイツ汽船グナゼナウ號は五百七十四名の各國避難民を乘せてゐ

明治神宮外苑史

二年振りで完成

【東京二十六日發本社特電】明治神宮奉贊會は過去二十五年神宮外苑造營のため全國から奉贊資金を集め今日の聖域完成に努め遂にその最高事業として樂川臨風博士を編纂者として各部門の權威者を網羅、二ケ年の月日を費して作成した「明治神宮外苑史」が此の程完成したので一千部を各方面に頒布した、此の五百四十六頁の外苑史には廿五年の月日と千二百万円を投じて完成された外苑が建築、運動場、道苑、植樹等の各部門に亙つて詳述されてゐる、傍別冊に外苑造營に全國から寄せられた献金の數々が奉贊佳話として收錄されてゐる

軍犬にも慰問金

敵陣地で奮戰と共に活躍して居る軍用犬の活動振りに感激して軍用犬協會台灣支部の會員恒吾の家入六年氏から軍用犬にお見舞と金一封が寄せられ[illegible]と打合せて支那駐屯軍に其旨を傳へて贈る手續きを執つた

メロン氏逝く

【ニューヨーク二十六日發本社特電】一九二一年より三二年に及ぶ前後十一年の長きに亙つて米國財務長官の要職にあり更に[illegible]英大使であつた米國の大富豪A・W・メロン氏は[illegible]ニユーヨーク州サウスハンプトンで逝去した、享年八十[illegible]

我が軍紀に感激

支那兵の暴狀を聲明

靜海の外人宣教師

【靜海二十六日發同盟】わが[illegible]部隊は二十四日靜海縣城を占領し城内の殘兵を全く掃蕩したが敵の損害は拋棄せる死體のみにても五百を下らず、當縣城在住の白人宣教師ジヨンソン師は民衆保護の的となつてゐるが殘虐なる支那兵を驅散らして入城する皇軍を歡迎しわが軍の規律正しい行動に感激して次の如き感謝のメッセージを赤羽部隊長に手交した

日本軍が敎會堂の周圍に數十發の砲彈を送りながらもミツシヨン・カトリツクを諒解して之を砲擊されなかつたことは靜海一萬のカトリツク敎徒及び神の御名において日本軍に感謝の意を表す

なほジヨンソン師は支那軍の暴狀を詳へ大要左の如き聲明書を天津天主敎堂を通じ全世界のカトリツク敎徒に傳達することとなつた

靜海における支那軍の暴狀甚だしく或はカトリツク敎徒を城外に連出して暴行を加へ或は慘殺する等全く人道上の敵である、然るに日本軍の一度び入城するやその軍紀嚴にして民衆は皆しく之を歡迎、特にカトリツクの威信を保ち得たことは實に日本軍のお陰であつて洵に感謝の外ない

抗せよとの氣概を示しつゝあり今後の推移は豫測を許されぬ

小学校長出司堅太郎氏は語る

支那側はまた本船等の動かぬのを目して俺達が抑留した為で台湾は既に爆擊してやつた、帰つても駄目だとのデマをとばしてゐる、何にしても腹の立つ事ばかりだ、拉致された山崎宗吉氏はやつと釋放された、香港丸は一日香港に赴いて帰途厦門に立寄る、然し我が海軍の沿岸封鎖が実現したのだから厦門の廣東軍もやがて食糧難に遭ふ事だらう、なほ本船出港間際本島人の妻になつてゐる支那人女が

別れた くないと泣きわめいた未男と相擁して投身心中を図つた事件が二件もあつてとんでもない大騒ぎを演じた

高橋總領事代理以下の引揚げは延期された、米國より急遽赴任の途にある山崎總領事が香港経由近日中に着任するのでそれから引揚命令が出る筈で領事館職員、博愛醫院、台銀、商船其他商人若干の内地人は危險の裡に悠然と涙ぐましい努力を續けてゐる、旭瀛書院は厦門側にあり海軍要港司令部のすぐ隣りだから

當然で 立派な建物だから支那軍の屯營か司令部にでもなる事だらう、神聖な我が學園を彼等支那軍の土足に蹂躙されるかと思ふと殘念だ

〔[illegible]〕香港に向ふのを命役の都合で神戸に來たもので此の避難民の中には支那人百十二名あり戰亂を避けて來た人たちだ、事變以來避難民も多數來たが斯く各國人が見えたのは最初で何れも支那軍の暴民なる無法射撃や掠奪に口を揃へてあきれ返つてゐた

青天白日旗を掲げ 支那籍船悠々と入港

交通遮斷を知らず基隆へ

【基隆電話】二十七日朝南洋より基隆に寄港した支那籍貨物船があつた、之は我が梁林汽船會社所有三井物産チヤーターの生有號で船長以下全乘組員は日本人、本社では目下パナマ共和國に國籍變更の手續き中であるが同船は入港當時支那沿岸交通遮斷の事實を知らず青天白日旗を掲げて悠々入つて來たので我が方よりの注意により午前十一頃便宜上日章旗を掲げて所有主を明かにした、同船は門司に向けて出港の豫定である

川崎汽船の世界一周航路

九月から開設

【神戸二十七日發同盟】川崎汽船では豫て遞信省航路補助に依り世界一周航路の開設案を樹立し九千七百噸級貨物船を總動員して月一回の定期航海を行ふこととなつたが愈々その第一船として九月上旬ノーフオーク丸を配船することに決定した、航路は日本、比島、印度カラチを經てスエズ經由ニユーヨークに到り比島、印度概の貨物を陸揚しニユーヨークよりパルチモア、フイラデルフイヤ、ノーフオーク、ボストンに寄港ブラジル、アルゼンチン向け貨物を積取る豫定であるが集荷の都合に依つてはガルフにも寄港する、歸途はパナマ經由本邦に向ふ

高砂族頭目を集め賜姓式

新竹州で來春建國祭に舉行

【新竹電話】本島高砂族にして中には内地式姓名を附けてゐる者もあるが之は公認性のものでなく[illegible]然であるが現在の高砂族の姓名は餘りに日本人のそれに遠く新竹州當局では茲に着眼するところあり將來戸籍法が布かれ遠て近き將來には高砂族にも及ぶであらうことは當然である、領台以來既に四十有餘年を經、茲に本島人にも及ぶ[illegible]ぎないものである、頭目以下の者が勝手につけたまま使用してゐるに過ぎないものを祭官などから附けて貰つたものを基と高砂族に内地式姓名を附けてやらうと目下準備を進めつゝあり來春二月十一日の建國祭の紀元節當日を卜し新竹市に州下の各社頭目を集め嚴肅な賜姓式を擧行する豫定であると、皇化いよ／＼洽く到岸の支那民族などに比し本島の高砂族は眞に惠まれたりと謂ふべきである

城南分會の事務所移轉 鄉軍城南分會では台北第一中學校内にあつた事務所を南門外公會堂内に移轉した由(事務所電話三二九四番)

航空愛國の夕延期 廿八日台北市公會堂にて開催豫定の日の丸愛國號(若草新聞第日の丸號獻金)主催の「航空愛國の夕」は時局柄取止めとなり十月十六日に延期されたと

同心報國の講演會 台北市錦町東本願寺別院では時局柄一般民衆の時局に對する正しき認識を深め國民精神昂揚に資せんがため廿八日午後七時より同院本堂に於て次の如く同心報國の大講演會を開催する事となつた、一般の來聽を希望してゐる因みに講演の題目は次の通り

一、非常時に直面して 台北別院輪番 古川 德信

一、對岸事情 厦門駐在開敎使 神田 惠雲

一、時局に際して 海軍武官中佐 肥後 市次

一、現下の經濟と國民の覺悟 台灣銀行調查課長 牛尾 竹之助

【あすの天氣】

台北地方 東の疾風晴後曇
北部地方 南東の疾風晴後曇
東部地方 北の和風曇
西部地方 北の和風曇時々雨
南部地方 東の和風曇後雨雨

今晩の映畫

◆芳乃館 (來十二時上映)
1 殘月の唄
2 薔薇の寢床
3 北支第一線
4 台日發行北支ニユース
5 寺子屋

◆大世界館 (來十二時半上映)
1 パラマウントニユース
2 自惚小僧前後篇
3 臺日ニユース特報
4 存名三味線

◆新世界館 (來十二時半上映)
1 少年競馬車
2 修羅王ジヨンズ
3 パ社ニユース第四十五報
4 政北擬の摩天樓
5 白柄伊達若衆

◆タイゲキ (來十二時三十上映)
1 投げ国弼之
2 江戸鍋物女のまこと
3 台日支那事變ニユース
4 君と歌へば

◆國際館 (來十二時半上映)
1 結婚の贈物
2 女性の反逆
3 週台日報ニユース

臺日案内

病人の食物 カユ、重湯 牛乳、玉子 以上 テルミー 病醫院御採用 藥店及食料品店にあり 台北・台南・高雄 越智商店

料金
三行 五十錢
五行 七十五錢
七行 九十錢
十行 一圓二十錢
十五行以上一行 八錢

内地土産 檢査濟 桐田の麻豆文旦 台北榮町 桐田商會

おみやげ品とタンスの御用は 榮町 三共舍へ

樂器 樂器蓄音器賣買 中古 台北千歲町 河合樂器小賣部

モンタノギター 特價五圓より 台北市本町三丁目 大石蓄音器店

蓄音器 ラヂオ 月賦販賣と修繕 見玉町 末廣蓄音器店

寫眞 カメラと材料 フタバ寫眞機部 台北市榮町二 電話七〇〇弐番

寫眞機と材料の御用は 台北市榮町 西尾商會

時計眼鏡 學生優待 メガネ專門 金光堂 見玉町 電話弐九五八番

料理屋 大衆向き 宴會 大勉強 都通り 電三五四八 魚文

料理仕出し 辨 金本家 電話五四〇五番

藥種商 喘息にワンカ 吸んで直ぐ效く 台北市榮町四ノ二 發賣元 森田博子

ラヂオ器械 非常時電池式ラヂオ 受信用マイクロホン 設備 台北市京町 四高砂ラヂオ商會

治療所 脚氣妙法 十日以内根切ス 見玉町二ノ十一 郵便局大裏横通

雜件 最新流行 基調色ネクタイ荷揃 村井

御待兼ねの婦人絹長靴下 村井

ボストンバツグ 旅行鞄品揃 村井

パラソル 海水着・二割引 村井

組立式の文化卓子椅子 型録進呈 台北榮町 日本家具

秋時新種子 發芽保證品質優良 台北川端町五二〇 台北種苗園

神輿、神棚、佛壇 台北京町一 松原佛具店 電話弐六六六

第3輯 會員募集 八月廿日―十一月廿日

ビクター洋樂愛好家協會

好評に次ぐ好評！ 第一・二輯に優る第三輯の内容！ レコード界の九大權威が愛好家諸氏を代表して責任選曲、毎月低廉な會費で最新吹込の世界的名盤を頒布！

―第一・二回配布曲目―
月光の曲(ベートーヴェン)パデレフスキー
幻想・即興曲(シヨパン)バツクハウス

・會費毎月三圓卅錢
・豪華アルバム添附

肌の榮養は不足を補ふだけで充分です。すぎると吹出物がする。入用だけのホルモンの分泌を促すのがラセラン。作用が自然だから、シンから、肌の弾力をまし、若い肌なら、暑さの疲勞を癒す位は、一日とはかゝらない 同じ日ヤケしても小麥色で綺麗だし、サラツと爽かだから、夏の化粧下・鬚ソリ後に、もつてこい。 ラセラン應用のクリーム。マスター・バニシング

マスターバニシング

オール皮革製の百%のカバン 八井ル

銃後の守は頭をキチツと、心を緊めて！ 整髪は紳士道！ 伊豆椿ポマード 頭髮のホルモン劑 ￥・五〇 大阪 伊豆椿本舖

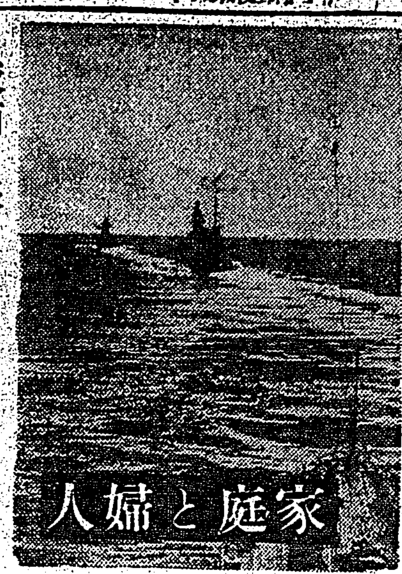
ワスカ一滴数日カホル 月の友五百番香水 御外出には是非

テレフンケン・レコードの洋樂 ビゼー曲 歌劇 カルメン 日本で始めて出た「カルメン」組曲！ 指揮 エーリツヒ・クライバー ナエクコ・フイル ハーモニー交響樂團

組曲 第一曲 前奏曲 第二曲 前奏曲 第三曲 前奏曲 第四曲 前奏曲

絢爛たる光彩の裡に哀調漂ひ、仄かに情熱の息吹きをさへ感ずる楽しい名旋律！ クライバー獨特の表現とテレフンケン最新の録音によつて完成された新盤最傑作品！

美麗アルバム・解說書付 十二吋盤二枚 六圓 (38) 日本テレフンケン



家庭と婦人

厳粛を極める 軍艦旗掲揚

婦人のための海軍知識（一）

今回の上海事変に際して、わが艦隊は上海の○○に活動し、居留民保護に当り、不法なる支那軍の攻撃を勇敢に撃破してゐる有様は本紙の記事や號外によつて、ごぞんじのことでありませう、わが陸戦隊の活躍、○○○○機のすばらしい攻撃振り、海上から援護するわが艦隊の力強い活動等、何れも戦史に残る勇壮な場面を展開してゐます、そこで、この際、婦人のための海軍の知識を述べて御参考に供しませう

× × ×

現在、主として活動してゐるのは、既に発表された如くわが○○艦隊であります

さて、わが聯合艦隊といふのは第一艦隊、第二艦隊、及附属部隊を以て編成されてゐます、他に第三艦隊があり各艦隊には司令長官があります、各艦隊は大體どんな組織に成るものかといひますと、戦隊（これに第一、第二といふ風に呼称がつけられます）、水雷戦隊、潜水戦隊、航空戦隊、他に潜水隊、駆逐隊などがあります

× × ×

戦隊といふのは、二隻以上の軍艦の集り、水雷戦隊は駆逐艦と軍艦、航空戦隊は航空母艦と軍艦、潜水戦隊は二隻以上の潜水艦、駆逐隊は二隻以上の駆逐艦、かうした複雑な編成の下に、それぞれ艦隊運動を行ふのです、ここで、ちよつと述べておかねばならぬことは海軍で用ひる軍艦といふ言葉であります、海軍では、艦船令といふ法規に従つて、戦艦、巡洋艦、航空母艦、水上機母艦、潜水母艦、敷設艦、海防艦、砲艦、練習戦艦、練習巡洋艦の十種を軍艦と呼んでゐます

× × ×

どうも話が固くなりましたから、この辺で興味ある軍艦の話へと移りませう——水平線の彼方に敵艦隊が現はれたとか、敵軍の集結した港に向つて、攻撃を開始するとか、さういふ場合はつまり戦闘準備から戦闘状態に入るわけですが、艦尾の軍艦旗はマスト（檣）の中程に移されます（それは多く後檣の中程とされてゐるやうです）——といふのは、大砲を発つのに艦尾にあつたのでは困るからです、ここでまづ軍艦旗について述べなければなりますまい、軍艦旗は陸軍の軍旗と違つて大元帥陛下から一本だけ賜はるものではなく代りが備へてあります、それといふのも、軍艦旗は航行中雨風に曝され、いたみ易いので、いためば他のと取換へなければならず艦載艇が水上に下された場合にも用ひられますから、大小種々の軍艦旗が備へられてゐます、原則としては、午前八時に、軍楽隊または信號兵の奏する「君が代」に從つて、軍艦旗掲揚がいとも厳粛に行はれます、そして、日没に下すことになつてゐますが、航行中は昼夜の別なく掲げられます、軍艦旗の上げ下しには、艦長はじめ上甲板にあるものは、直立不動の姿勢をもつて、軍艦旗に對して敬意を表します、また、艦内にあるものも「君が代」を聞いたならば、直立して敬意を表します

× × ×

さて、戦闘状態に入ると、旗艦のマストには、いろいろの信號旗が掲げられます、日本海の大海戦にかかげられたZ信號旗「皇国の興廃この一戦に在り各員奮励努力せよ」は皆様ごぞんじの筈であります

× × ×

各艦隊がいろいろの運動をはじめるとその中の主力艦の前檣（メイン・マスト）につけてある時計のやうな形をした機械の針が動き出します、戦艦の中の新式なものの前檣をごらんになる時、よく気をつけてごらんなさい、前檣の主砲の辺りに円板に1から10までの数字をつけた時計のやうなものが目につきませう、そして、時計のやうな針が動く仕掛になつてゐますが、長針は千位、短針は百位を示はし、これに依つて僚艦（仲間の軍艦）に着弾距離や航行距離を知らせるのです、いつたい前檣はどんな具合に用ひられるかと申しますと、主砲の上部に当るところに艦長が見張つて居り、その上の高い所に信號兵が居り、探照燈が備へつけられ、更にその上の高い所に、敵艦との距離を計つたり、砲弾が命中したかどうかを見定める士官が乗り込んで居ます

× × ×

威風堂々全艦隊は動き出しました、艦列を作つて進むのは主力艦ですが、あちこちに小艦隊をなして縦横無尽に活躍するのは潜水艦や駆逐艦です、わが海軍の精鋭と称される陸奥などは一時間に二十三ノット、一等駆逐艦の疾は卅四ノットといふ速力を持つてゐます、これを日露戦役当時に比べて見ますと、聯合艦隊旗艦三笠は一時間十八ノットでありましたからそれに比べると、戦艦の大きさが大変に違ふ今日、あの大きなものが廿三ノットの速力で浪を蹴つて進むといふのは、全く驚くべきものです、駆逐艦などは一時間三四ノットですから、東海道線超特急燕の最高速力一時間七十二キロに殆ど近いものです

雑誌紹介

▲婦人倶楽部（九月號） 母性の勝利（安倍秀雄）は杉野兵曹長の母の一生を描いた實話だが一讀感涙にむせばしめるものがある、近来の掘物と云つてよい、師恩に感謝（関野基臣）島田に母は泣く（木村日保）香月司令官の老将軍物語（香月夫人）富士登山の百十歳翁と朗か問答（和田邦坊）亡き妻に捧げる涙の手向草『草庵に枯座して』（吉田絃二郎）四十円の資本から大工場経営（岡田すゑ子）小説春雷（加藤武雄）新家庭暦（菊池寛）聖昏（浅原六朗）無明有明（吉川英治）愛染かつら（川口松太郎）お辰街道（子母澤寛）白扇日記（近江帆三）妻偲る日（林芙美子）その他別冊附録として『秋の流行毛糸編物』がある（○・六○、東京・小石川・音羽町三ノ九大日本雄弁講談社）

▲農業と経済（八月號） 農業・国策・通貨（荒木光太郎）国営森林保険と林業政策（島田錦蔵）部落の農業団体適格（田口助太郎）鮮・満・北支へ農業の旅（稲木伸左衛門）北満の農業・農村及び農業移民（稲葉泰三）農村における葡萄汁・葡萄酒の製造（鈴木彰）本邦最初の地券銀行運動（八十島斉次）北支における我が経済権益、その他（○・五○、東京・赤坂・一ツ木町 北社）

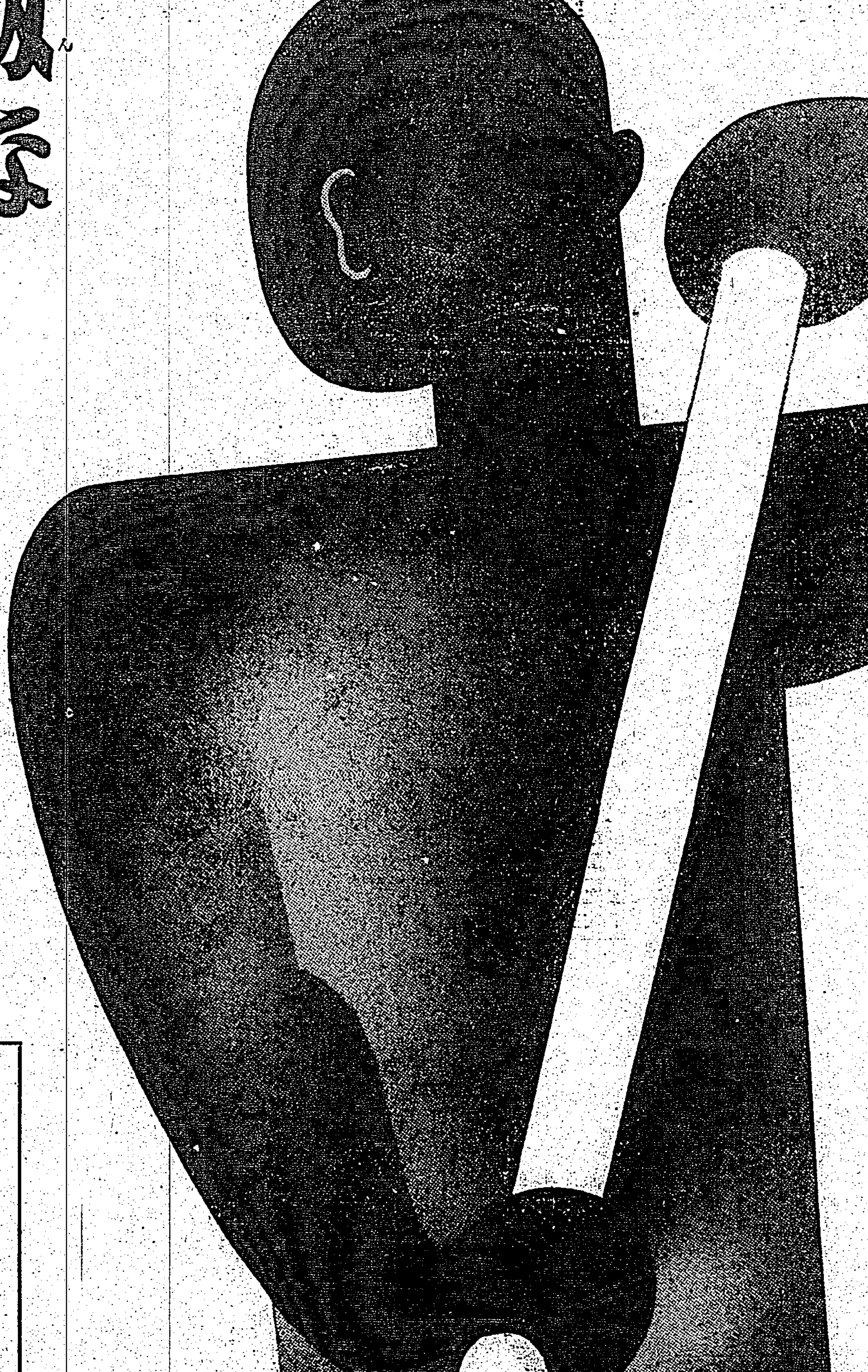
精選された高級原料
巧緻の極を行く工程

◎ミツワ石鹸

作用がやわらかです
洗ひ流す時爽快です

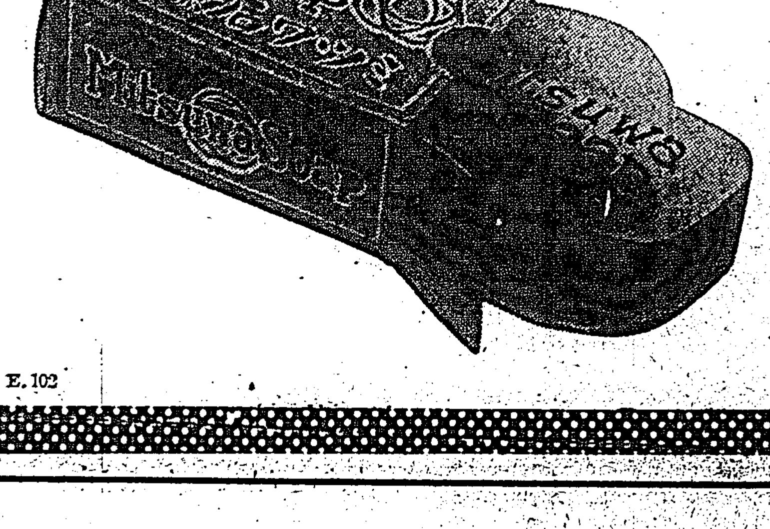
強靭な皮膚と頑健な體軀は——
ミツワ常用者のみの特權だ

一日の仕事を了へた後
ミツワの入浴でサラリ
汗を流す心持は無類！



シャボンのよしあし

	ミツワ	普通品
溶解度	湯にも水にも必要だけ正しく溶ける	溶けわるく、或は溶けすぎる
泡立ち	細かく腰がつよい	大きな力のない泡
清掃力	汗やよごれを完全に清掃する	ヌラツキ、色肌に石鹸分を残す
使用感	芳香は上品で、洗ひ後しはさわやか	生臭い匂ひのつく事がある
作用	やはらかで、小児方の肌にも安心	往々つよすぎて肌を荒らす



本舗 東京・両國 ◎丸見屋商店

E.102

國定忠次 (38)

長谷川伸作　岩田專太郎畫

雨の大原 (五)

忠次郎が右を見てゐる時、左から、とンと軽く肩を打ちつけた者がある。誰の傘かがボンとした。

「にいさん、何を思案してゐるんだ」

「なあんだ、女か」

色の白い、眼の大い眞赤な唇をした廿一、二の、どつちかといへば派手な感じの女が、ぞんざいな態度で、

「女さ。こんな宿場の女さ」

「変なことを聞くが、お前、どつちでもいい方角を指さして見てくれ」

「へえん、おまじないかい。縁起を渡るといふから、それちやア――どつちにしやうか。こつちか、彼方か、あつちか此方か、どつちにしやうかな。ほ、彼方だよ、にいさん」

女の白い指が示してゐるのは左、忠次郎はにッこりして、

つてゐると見え、軒下に出て眺めてゐるが、さうとは知らず、お絹の傘の下に、雨を避けながら忠次郎、

「お前どこへ行くんだ?」

「さういふお前さんどこへ行く気でゐるの?」

「俺はこんな旅の鳥だ、どこと云つて別にねえ」

「あたしだつて、別に的はないのさ」

「的はなからうが家はあるんだらう」

「家はあるが他人様の家さね。あたしや籠の鳥さ」

「その籠はこつちの方角か」

「あべこべさ」

「ふうむ、おや何だつてこんな方へ行くんだ?」

「お前さんと道行さ、ちよいとしてみたくつてさ」

「俺と?」

「ああ」と云つた処で忠次と思は

夜一晩、面倒かけたらうけれど、左を指さしたからもう追いといつたのさ

「だつて、的のない旅の鳥だといつたぢやないか」

「うむ、さうは云つたがね」

「可笑しいことをいふんだね、けれど、いいさ、構ふもんか、往来に會つた女にだれが正直にいふもんか、あたしだつて実の処、正直なことをいつた訳じやないもの」

「へえ、さうかい。飯盛の女でお絹といつたのも、実の処はいい加減」

「思ひ鳥は間違ひのない話さ、正直いはなかつたといふのは、こちの方角へ來たことさ」

「さうだらう、往来で會つただけの俺と、一緒に、ただ歩く訳はねえ」

「賭場のことでもないから云ふけれど、実はねえ、見物に行くのさ」

「何を?」

「鉄坊主といふ人が、どんな顔になるんだかと思つてさ」

「さうか矢ッぱり行つてみるといふのか」

と、頷き合点でいふ宿場女を、女が、

「さうだよ、往来にも、雨にや濡れ物が落ちてゐるときさ」

「何だいそれは?」

「此方のことさ。にいさんお前さんの今いつた、矢ッぱり行つてみるといふのか、あれ何さ?」

「此方のことよ」

「勘忍返しか。にいさん、傘の下へおはいりな」

「え、ああ俺の目の傘か、今まで気がつかなかつた」

「俺の目の傘より相合傘さ。にいさん飯だ?」

女は忠次郎に、肩を摺寄せるやうにして訊いた。

「年なんか聞いたつて仕様がねえだらう」

「あたしは廿二さ、名はお絹といふの」

「俺は三だ」

「廿三? 苦労したんだねえ」

「どうして?」

「五十ぐらゐに見えるからさ」

「お前も二十一、三に見えらあ」

「苦労したんだもの、老ける筈さ」

お絹は忠次郎が気にな

ないでもいいのさ、もし、俺が何いて買つてくれれば判るけれどね、あすこに桐の木が二本、往来の邪魔に突つたつてゐるだらう、あすこに篠竹の暖簾がさがつてゐるのが桐屋といふあたしの塒さ」

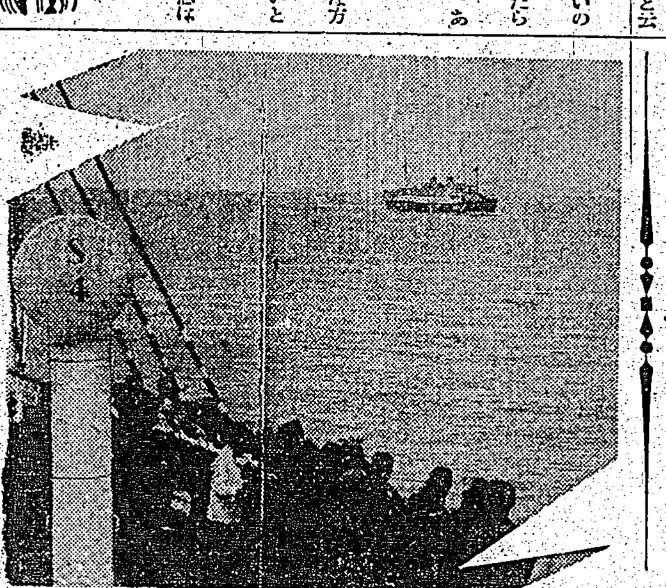
「さうか、折角だが、もう廻い」

「廻いとは何がさ、変だねえ」

「お前が右を指さしや多分俺は今

獨潜水艦を逃れ遁航 ロンドン空襲を観る

本社主催 海の座談會 (3)



(出席者)(發言順)

郵船元船長 荒木勤氏
商船元船長 天一昌一氏
郵船赤城丸船長 色部要氏
商船元船長 宮入道氏
郵船元船長 山崎検三氏
本社東京支局長 永井省三

時 七月十四日
所 丸ノ内會館

永井 どなたか御乗りになつて居た船で敵艦が命中した経験はありませぬか。

宮入 経験はありませぬけれども、会社の方でやられて居る者があります。欧洲戦争の話の序だから御話しますが、私共はアメリカの税関を出てコンヴオイ(護衛)されて帰つて来ました。そのコンヴオイされて來た時に或る時刻に先登艦が銘行します。さうするとそれに準じて各船が行跡を採つたんです。是は非常に危険でございました。特に夜間の銘行でございますな。隣の船の間隔が判らないんで

宮入道氏

隣の船と近くなる訳で、夜間は特に骨が折れました。さうすると自然スピードが違つて來る。比較的ハイスピードのものとスピードの出ないものとあり、衝突を取ると抵抗が殖えるので益々一緒に行かない。夜間さうやつて朝明けて見ると二、三艘後ろへ行つて居るのがあつて、スピードが出ない為に毎日々々遅れて居るんです。それで石炭は一杯焚いて居るんです。到頭終ひには行動を一緒にする事が出来ませんので、其の遅れた船だけは途中で抜けました。さう云ふ工合に困難な行動をずつと続けましてイギリス海峡に入りましたボートの破片とかオールが流れて居るとか色々なものがあるのでございます。所謂云ふものの見張りがまた仕事です。見張りと云ふ事にどの位力を注いだかわかりませぬ眼を瞬らして始終やつたものですボーツマス港とプリマス港で泊りましたが中には其の儘航行した船もありますけれども、海には特に水雷が沢山ありますので、一つ港に入つて一寸した指揮を受けて帰つて来たやうなこともあります

それから是はちよつと話が変りますが英国の北にミドルスボローと云ふ所があります。そこを出帆してスカボローと云ふ燈台の近くへ來た時に魚雷を一發食ひました。幸ひ艦の十フィート位の所を通過したので危難はなかつたけれどもさう云ふ危い目に會ひました。丁度其の頃、海軍の兵隊が人が砲手として乗組み船では四・七の大砲を積んで居ましたが、大砲附近に見張りをして居つたので、砲艦が飛んで来て艦の十フィートの所を通つたと報告に來ました。船長は「今此処で打つと潜水艦の影は見えて居ないが威嚇的になる」と云ふことで到頭打つことは止めました

色部要氏

……ですね。少し霧でもありますと非常に困難する。其の為に何時何分になるとどう云ふ風に進路を変へると決めまして、其の時刻が来ますと其の進路を変へなければならぬのです。所が完全な時計がないんです。今ではジグザグ・ウオッチがあつてそれに依つて時間が来ると規定の方向へ行ける訳です。當時はさう云ふものがありませんでした。コンパスの脇に小さい箱が付いてゐて其處へ自分の持つて居る時計を入れ、光に照して今時間が何時何分だといふので転針して進路を変へたものです ですから一分でも遅れると直ぐ

それから是はロンドン滞泊中でございますけれどもドイツの飛行機が二十一台ロンドンを襲撃したことがございます。是は昼間でした。私共は丁度ドックに入つて荷役中でしたが、急に人足共が荷役を止めまして船内各所に入つてしまふのです。先生達は経験を持つて居りますが、私達は空襲を経験しないから怖さを知らないんです。今飛行機が来ると云ふので皆く味が判つたんですが、それから暫らく経つて二十一機がやつて来ました。私共は何も知らずで見物して居りましたけれど、私共は引張りに来る「そんな所へ出て居ると危いからエンジンルームに入り込め」と怖いものだから引張りに来るんですね。さう云ふやうな訳で、當時に飛行機の威力は絶大なるものでした。殊に二十一機などと纏まつて來たのは其の頃初めてのことでロンドンの街の中央あたりへ大分爆弾を落しましたが、同時にロンドンの各砲台から撃ち出しました

私共能く判りませんから下から見てゐると途中で弾丸が丁度飛行機の飛んで居るあたりで炸裂するので、やつたなと思ひましたが後で聞くと半分位も行かなかつたと云ふ話です。ロンチャーデと云ふ賑かな街にも爆弾が落ちて死傷者が沢山ありました。二十一機来て、墜ちたのは唯一機だつたと思ひますが後は悠々と夕刻前に引揚げて行きました。私は其の日の午後になつて後どんな具合かと思つてロンチャーデ街へ見物に行きました。随分家が壊されて居ました一軒の家を見ると、其の家ばかりでなく、其の隣の家まで硝子が悉く落ちて居る。始めて飛行機の威力の偉大なことを感じました。其の外面白いことは沢山ありますけれども、其の位に……

山崎 私は偉り戦争の経験がないが、若い時分に大正七年のシベリア出兵の時ですが、丁度台中丸に乗つて居りましたが、確か大正七年六月末に、大連から帰りまして神戸へ入りましたら直ちに宇品へ行けと云ふ命令でした。夜中に出なければ着かぬので夜中に出ましたが、私の行きましたのは第一番船であつたやうに思つて居ります。それから郵船の八幡丸、筑前丸、宏前丸、那後丸等十六隻参りました。それで宇品の運輸部から浦鹽へ向けて出たやうに思ひますが、丁度台中丸が通りに、何番船は何時に出ろと云ふやうな順序で門司へ行きまして、門司で相当兵隊を乗せた。あの時は久留米の兵隊が乗組し八幡丸に師團長が乗られたと思ひますが、あの當時郵船の八幡丸が一番早い船でした何でも十六カイリ半位出したと思ひます

荒木 當時は日本でも一番早いやうでしたね

山崎 一番早うございましたね。私の乗つて行つた台中丸も早かつた。死に角出来るだけ気張らうと云ふので、十五カイリ半位出した

カナ文字ニュース

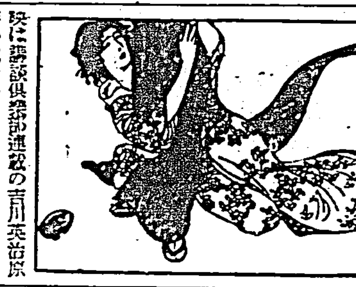
△長尾部隊ガ 二十三日朝 敵十バイノ 敵軍ニ カコマレテ キケン ニ ナッタ トキ 傳令ニ ナッタノガ 敵弾ノ タメ メクラニ ナッタ 伍長ト 銃剣デ 歩ケナク ナッタ 一等兵 デス。ソレデ 伍長ガ 一等兵ヲ セオヒ 一等兵ガ サシヅ シテ ヤット 敵ノ カコミ ヲ ヌケ 出シ 二十四日 夜明ニ 本隊ニ タドリ ツキ 「部隊長殿ハ」ト 報告 シカケテ ソノママ タホレテ シマヒマシタ

△前臺灣軍司令官ノ 畑中將ハ 二十五日ノ 異動デ 教育總監ニ 補セラレマシタ

今週の映畫

日語映畫 **浮名三味線** (第一部)　二十七日より 大世界館上映

東具、大都並映、邦枝完二原作の大衆小説の映画化で、監督は荒井良平、出演者は鳥羽陽之助、深川波津子、花井蘭子、清川荘司等が主演の形、物語はゆすりかたりはしてゐても根は気の弱い安政(鳥羽)居口髪者で鳴らした女房のおはつ(深川)の方が度胸がある話だつた、同じ長屋の若六百々之助の妹で鼓者のお里(鈴村京子)が伊勢屋の娘おきた(花井蘭子)と番頭忠助(清川荘司)の仲を嫉いて泣いて帰つたことから安政が加勢して忠助おきたの駆落を追つて大立廻りとなつたが、後を追つて來たおはつは忠助おきたの袖を切りとつてこれで伊勢屋をかたり二十両せしめた、その金ではからずも忠助とおはつが爭ひ事ふといふところでこの篇は終つてゐる。何は同時上映に講談倶楽部連載の吉川英治原作小説の映画化大城雨太郎、深川厚子主演の「自雷也小僧」(日活映画) 前後篇である



メガホン塔

▲新倉舗 生石炭の煙が来て困ります(新町一五〇番地) ▲猫泥棒が横行しはじめたから御要心(愛猫家) ▲二十四日夜猫頭ポインタ1種牡一頭迷込んで居ります心當りの方は(新竹一二武田資出) ▲二十五日午前八時頃五號市バス内にて二人連の子供に切符代を下さつた方に御禮申上げます(子供の母) ▲牛の放飼を止めて下さい子供の為にあぶなくてしやうがない(半町民)

商況 (二十七日)

正米市況前場

▲一期蓬萊米 當限 寄 九、六二 中 九、六二 先限 九、五〇
▲一期蓬萊米 前場 寄 九、六〇 中 九、六六 先限 九、五九

大阪刈米前場

	寄	中	引
一	三二四五	三一五七	三〇四七
二	四三	五七	四八
三	四〇	六三	四八
四	三七	六二	四八
五	三四	五九	四六
六	三四	五八	四八
七	三五	六〇	四九
八	四一	六九	五一
九	四八	七一	五四
十	四八	七六	五四

東京期米前場

	寄	引	安
	三二四八	三二三八	三〇六九
	五一	五〇	七九
	五一	五〇	七九
	四三	三八	六九

神戸期米前場

	寄	引	安
	三一七九	三〇五五	二九五二
	八〇	六〇	三二
	八〇	六〇	三三
	七五	四九	四六

大阪短期前場

[illegible]

東京短期前場 (十錢位)

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

細育株式

[illegible]

東京國債實物前場

[illegible]

外國爲替相場

[illegible]

神戸對外爲替前場

[illegible]

シカゴ小麥

[illegible]

神戸豆粕前場

[illegible]

大連特産取引前場

[illegible]

玖馬砂糖

[illegible]

紐育砂糖

[illegible]

倫敦砂糖

[illegible]

大阪清算前場

[illegible]

潮汐 (廿八日)

基隆 滿潮 干潮
淡水 滿潮 干潮

クラブゴールデンクリーム

遂に完成!

純金コロイド配合の強力洗顔クリーム

世界的新製品專賣特許(第一〇六六三號)のクラブゴールデンクリームは從來醫療上にのみ用ひられた純金獨特の酸化作用を應用して、肌の殺菌淨化、榮養、漂白の三大藥理作用をする強力洗顔クリームです。

① シミソバカスを解消して漂白する
藥用クラブゴールデンクリームで入浴前やお寢前のマッサージ洗顔をお續けになると、配合の純金コロイドが皮膚の深部に侵透し、反復發生の酸化作用でシミソバカスの黒色色素を分解除去し、日ヤケ白粉ヤケなどは勿論のこと生れつき色黒を漂白して白く透る様な美肌にいたします。

② 肌を殺菌して吹出物脂肪顔を防ぐ
更に純金コロイド獨特の強力な殺菌淨力は垢や脂や皮脂腺内の化膿菌を淸掃し肌を淨化します。同時に脂肪肌の分泌を整へて、ニキビ吹出物を防ぎ、又アレ性の方の皮脂を活して血色のよい健康肌といたします。

③ 新生の柔肌を培養し淸新美を活す
從つて細胞組織を鞏固にし新陳代謝を旺め、特殊皮膚榮養料が小皺や弛みを防いで素的な若返り効果を擧げます。白粉落しに、マッサージに、ヒゲ剃後に、肌の美化と保護に、この最も科學的な強力洗顔クリームによつて常に淸新な柔肌の美をお活し下さい!

定價 一圓 一圓二〇セン

純金コロイドとは何か?

藥用クラブゴールデンクリームに配合された純金コロイドは、その活性原子が皮膚の深部に侵透し、反復發生の酸素を反復發生して強力な殺菌淨化漂白の綜合作用をする獨特の性能を有してゐます。從つて、ソバカス、シミ色素等の皮膚障害を酸化分解して解消漂白し、更に新陳代謝を旺めて細胞組織の鞏固化さへも分泌作用を調節し、皮膚の新生に永久的に美化作用を與へます。この純金コロイドによる劃期的な藥効作用を應用したクラブゴールデンクリームこそ、眞に科學的に初めて完成された理想的洗顔クリームです。

AG—1

臺灣日日新報

本日夕刊共十六頁

編輯發行人　佐々木　齊

發行所　臺灣日日新報社　臺北市榮町四丁目　電話代表番號五八一〇

商業登記公告

●高雄市振業株式會社（移轉）昭和拾貳年八月貳拾日本店ヲ臺北市榮町參丁目參番地ニ移轉ス

●株式會社山岡發動機工作所（變更）（支店）昭和拾貳年貳月拾七日取締役山岡照吉ハ兵庫縣飾磨郡魚崎町大字魚崎七百貳拾八番地ノ拾八ニ同日同仲松太郎ハ東京市大森區久ヶ原七百八拾九番地ニ同日同更谷濱藏ハ旭川市中島千四百八拾五番地ニ各其住所ヲ移轉ス

右昭和拾貳年八月貳拾五日登記

●臺北土地住宅株式會社（變更）昭和拾貳年八月拾日商號ヲ「臺北土地住宅株式會社」ト變更ス同日取締役［illegible］

●臺北土地住宅株式會社（移轉）昭和拾貳年八月拾日本店ヲ臺北市千歲町貳丁目拾貳番地ニ移轉ス

●株式會社水野商店（變更）（支店）昭和拾貳年八月拾八日目的ヲ「一、物品販賣業、回漕業、仲立業、製造加工業［illegible］

［illegible］

右昭和拾貳年八月貳拾六日登記

臺北地方法院

●瑞芳鑛業株式會社（變更）昭和拾貳年八月拾壹日［illegible］

右昭和拾貳年八月貳拾五日登記

臺北地方法院基隆出張所

商業登記公告

［illegible］

事業名稱［illegible］昭和拾貳年七月參拾壹日左者各就任ス［illegible］

［illegible］

右昭和拾貳年八月貳拾六日登記

臺北地方法院［illegible］出張所

工事入札公告

一、臺北帝國大學［illegible］工事

［illegible］九月七日午前十一時開札

昭和十二年八月二十八日

總督官房會計課

祭祀公業派下申出公告

祭祀公業　蔡德意

松山庄頂東勢

右祭祀公業［illegible］

昭和十二年八月二十七日

松山庄役場

大阪商船出帆

◎高雄出帆（今後豫定あり）

門司神戸行　高砂丸　九月［illegible］

［illegible］

近海郵船出帆（基隆）

門司神戸行

大和丸　八月廿八日［illegible］

富士丸　九月三日［illegible］

上海內地行

［illegible］

辰馬汽船出帆

桃葉丸　八月廿八日［illegible］

大連汽船出帆（基隆）

大連直行

山西丸　九月一日午前十時

山東丸　九月十一日午前十時

丸一組

東京神田駿河台下
發兌　同文館
振替東京一三五番
書店品切の節は發行所へ

新刊　商店簿記入門

商學士・計理士　池田壽太郎著　四六判一九六頁　價八十錢送九錢

商店用簿記の標準型!! 從來の記帳法に不滿をもつ人、學校で習つた簿記では實用的でないと難ずる人でも本書に對しては充分滿足するであらう!!本書は形こそ小なれ頁こそ薄けれ肝要點は全部網羅せる簿記書の決定版である。商店員各位は實務用としてぜひ一冊!!

主要目次　商店は何故帳簿記入が必要か―帳簿記入はいかにせばよいか―勘定科目―帳簿組織―總轄簿―內譯簿―傳票制度の活用―決算及び例題記帳等

模範仕入販賣法　上野陽一閱補　四六判三〇〇頁　價一圓　送九

實用　手形・小切手の知識　小西彥太郎著　四六判一〇四頁　價一圓　送九

風雲の極東叢書　大好評各篇重版

爆彈北支を語る

支那駐屯軍參謀陸軍中佐　和知鷹二序
國防攻究會主幹　小林知治著

戰雲漠々皇軍の武威今や全支を壓す。爆彈北支は何うなるか？乞ふ本書を讀め！

北支事變は今や一轉して日支の全面衝突たらんとしてゐる。北支事變はなぜ起つたか、事變の經過、戰局の推移、時局に躍る人々、支那軍の素質は勿論、更に北支の將來性に重點を置き、北支經濟資源と其開發、錯綜せる列國の權益、北支は今後何うなるか等を主眼として、透徹した適確な見通しを試みたものである。

著者は事變勃發前親しく現地を視察し日支の中心人物と會見し、北支の重要性とその發火點に近き抗日熱を體驗し歸來日支衝突の避く可からざるを知り、全日本國民に之が一大警告をなすべく本書の稿を起したもので、和知參謀は本書に序して「國論の統一、北支時局認識に貢獻する處多大である」と述べてゐる。敢て全日本國民に捧ぐる。

四六版三五〇頁　定價一圓廿錢　送料內地十五錢　殖民地廿二錢

國際情勢研究會編　四六判三〇〇頁上製　定價金一圓送料十五錢　最新刊

赤軍は嘲笑ふ

赤軍は依然として健在だ。見よ清掃なつた赤軍と此偉大な新陣容!!

トハチエフスキー元帥以下七將官の銃殺から赤軍內部の清掃工作は、著しく赤軍威力を低下せしめられたといはれてゐる。今や極東の戰雲漠々、赤軍の眞價如何は全世界關心の的である。本書は世界論壇の權威者が清掃工作成れる赤軍の內部に縱橫の檢討を試みたもので、赤軍創設の由來から、赤軍の現勢力、今次の赤軍清掃工作事件は何故起つたか清掃工作後の赤軍は依然とし健在なりや否や等は勿論、更にスターリン政權の正體を追及し、ゲー・ペー・ウーの恐怖を暴き、赤軍の全貌を解剖して餘す處がない。刻下の必讀書として大方に薦む。

日ソ戰爭は何時始まる？（十二版）定價一圓　送料十五錢

二十版發行　世界の見た日本の陸海軍

北支事變に發揮されつゝある皇軍の威力を見よ。世界はこの無敵日本の陸海軍を果して如何に見てゐるであらう。先づ本書を讀め！（定價一圓送料十五錢）

世界は日本を何う見る？（十五版）定價一圓　送料十五錢

世界の見た日本の南進策（六版）定價一圓　送料十五錢

發行所　東京麴町區元園町一ノ五一　振替東京八三一八二　太陽閣

九月號　俳句研究　定價五十錢　送料二錢五厘

▼俳諧の時代樣式と個人樣式……岡崎義惠
▼「あそび」の文學論的意味……［illegible］
▼季題と傳統との聞……［illegible］
▼俳句と民衆……［illegible］

作品　十句……［illegible］

▼回想の秋櫻子……山口誓子
▼自句自解……水原秋櫻子
▼大須賀乙字……［illegible］
▼新涼の花……［illegible］
▼隨筆……［illegible］
▼往復書簡……［illegible］

連載「湯山三吟」研究……［illegible］

日本傳統藝術研究　寺の塔……［illegible］

九月號　短歌研究　特價六十錢　送料二錢五厘

近詠

伯方島雜詠……吉井勇
南九州行……川田順
夏山所々……若山喜志子
獨居六旬……鈴木康文
夏……［illegible］
ある風景……前田夕暮

作品　御風・窪田空穗・土屋文明・釋迢空・［illegible］

和歌の流派樣式……岡崎義惠

萬葉復興の性質とその限界……森本治吉

▼牧水追憶……［illegible］
▼正岡子規……［illegible］

萬葉集卷二の研究……［illegible］

外務省情報部　波多野乾一著　最新刊發賣　菊判五六二頁　定價二圓五十錢　送料十八錢

現代支那の政治と人物

支那の現實を認識せんとせば先づ本書を讀め

支那とは何ぞ？日支事變を中心として全世界の環視は今や一九三七年の謎の國支那に注がれる。支那四億の民衆を動かす政治機構の實體は何處にある？所謂要人と云はれる政治、經濟の樞要人物とは一體何者!!　著者は我國有數の熱心なる支那通にして研究家、且頃の抱負を披攊して、現實支那の政治と人物を餘す所なく批判解剖した。愈々動かんとする支那の眞の姿を把握し認識せんとせば先づ本書から始めねばならぬ

目次概要　［illegible］

ジイド著　小松清譯　最新刊　定價一圓二十錢　送料十二錢

新日記抄

大ジイドの眞實の姿を見よ!!

ジイドにありては日記は單なる身邊雜記のメモだけではなく、一個の文學であり、創作である。それだけに日記體に盛られた彼の思想なり感懷なりには直截な眞實さと、人の胸を打つ心境の流露とが溢れてゐる。全世界の文壇を睥睨して大ジイドは今や何を考へなさんとしてゐるか？ジイドの最近の思想を知らんとする人々は是非共一九三二年から最近までの日記を收めた此の新日記抄は讀まなければならぬ。敢て日本の讀書界にすすむ。

大日本歌人協會編　定價二圓五十錢　送料十四錢

年刊歌集

昭和十二年度版出づ!!

新「日本歌人協會」が今秋組織され今年新たに成立した大日本歌人協會最初の「年刊歌集」である。全歌壇各派の大家中堅を網羅した堂々たる顏ぶれであり、また大日本歌人協會として初めての裏版を世に問ふものだけに會員諸氏の意氣込みも甚だ、眞に歌壇新刊としてゐる。附錄また詳細にして完璧を期し、苟くも短歌に關心を有つ者は是非とも一本を座右に備ふべき一大歌集。

附錄　昭和十一年歌壇概觀・歌人錄

改造文庫　最新刊

異性は招く　ローレンス著　岡田進二譯　定價三十錢　送料六錢

わが生涯（上）　トロツキー著　高野寧吉譯　定價五十錢　送料九錢

風俗　石坂洋次郎著　定價四十錢　送料六錢

ロビンソン物語　トルストイ著　桂田　譯　定價四十錢　送料六錢

靜かなドン　第一卷第二卷　ショーロホフ著　上田進譯　定價四十錢　送料六錢

瀧口入道　高山樗牛著　定價二十錢　送料六錢

ローレンスの數多い作品の中、戀の三角關係を題材とした小說として好評嘖々たるもの。眞の意味の戀愛小說とはこれを云ふのだらう。

ロシア革命の元勳トロツキーは今日のソヴエートと到底不可分の存在。彼の唯一の自叙傳たる本書はなほソヴエート理解の一助となろう。

小說の面白さに對する解答を石坂洋次郎氏位鮮やかに與へ得た作家は他に無いあらう。これは彼の傑作にして眞利、容易い短篇集だ。

トルストイの姿を取つた樗山の童話中の代表的作品。曾つて「文藝」創刊號に本譯者の手によつて翻譯され大好評を博した傑作童話。

ソヴエートの代表作家ショーロホフが今尚書き續けてゐる畢生の大傑作。果てもなく滔々と流るゝドンのほとり、壯麗雄大な同國の作。

平門の武人時頼が瀧口の宮に橫笛を見染めてより悲戀の淵に沈ひ浮世の無常を感じて高野山へ遁世、自刃までの悲戀を描いた傑作。

大魯迅全集（全七卷完結）　四六判上製　一冊一圓　送料十二錢　全卷取揃へてご註文には特別好の投合

東京市芝區新橋七丁目　振替東京八四〇二番　改造社

整腸消化劑　ビオフェルミン

腸カタル、下痢
食傷、消化不良
腸內異常醱酵
細菌性下痢等
治療と豫防に

①…整腸作用
ビオフェルミン中の乳酸菌は腸內に於ける腐敗・異常醱酵を防止して腸を清淨ならしむ故に腐敗性食餌・寢冷え等に因る下痢に著効を收むるのみならず腸の抵抗力を增强して强腸の目的を達す。

②…殺菌作用
この乳酸菌は、又腸內の有害細菌を殺滅す。從つて細菌性下痢の治療は勿論、危險なる傳染性腸疾患（赤痢・腸チフス等）に對する豫防と保健に好適す。

③…消化作用
ビオフェルミン中の糖化菌は腸內澱粉・蛋白質を消化し、腸の蠕動官能を適正ならしむ消化不良の治療と常習便秘の調整に必適の藥劑なり。

乳・小兒の下痢綠便
ビオフェルミンは夏季に於ける不適正の飲食物に因りて陷り易き下痢・綠便の治療に奏効するほか毒素の吸收を阻止し、有害細菌の發育無からしめて、恐るべき疫痢、腸炎自家中毒症に對し、豫防と保健を全たからしむ。本劑は甘美味・服用容易小兒も喜んで服用します。

註劑と粉末の二種あり　各國有名藥店に販賣す

知名大病院　皇家御採用

發賣元　大阪　武田長兵衛商店
製造元　神戸　神戸衛生實驗所

A37―19(O)

膺懲の徹底は絶對に必要
南京政權の壞滅を期す

一

帝國海軍は二十五日以後、支那公私船舶に對し揚子江、廣州、厦門、汕頭に亘る沿岸一帶の通航を斷乎遮斷する事となつた。斯くて暴戾支那膺懲の為の皇軍の行動は陸、海に於ける全面的に其範圍が擴大せられたのである。而して之は專ら支那側の不法挑戰に對應して發動せられたるものであり已むを得ざるに出でたる自衛行動である。由來支那は相手が弱く出れば強く出るのが常であつて非常今日に至つては生温い手段を以てしては支那をして眞に反省せしめる事は全く不可能である。凡て日本の行動は究極に於ける東亞の安定の為めに支那の抗日政策の清算を眼目として終始する。暴支膺懲の徹底は絶對的な先決問題である。

二

支那は抗日戰を長引かせる事を作戰とするものの如くであるが、皇軍の威力は特に我が空軍の制空權を殆ど全く確保せんとする勢ひにあり早くも支那は意氣沮喪の態にあり南京政府の狼狽は蔽ふべくもない。これより先、日支事變勃發の當初に於てすら上海財界には小兒病的抗日に反對論が強かつたのであり蔣介石は之等の事態を糊塗して抵抗の強硬態度に出てゐるけれども內部的の破綻は戰線の擴大と戰況の不利になるに伴れて遂に之を彌縫し得ざるに至るべきは火を睹るよりも瞭かである。特に南京政權の財政的破綻の危險に就いては財政部長孔祥熙が之を指摘して抗日戰鬪行為中止を進言した事實に徵しても其の深刻なるものが窺はれる『最後の一滴の血を流して飽迄抗戰する』といふ蔣介石の聲明に拘らず所謂浙江財閥は斷々乎たる我が膺懲の徹底に伴れて其の態勢をすら狼ふ事は全く不可能に歸するであらう。

三

抗日運動に依つて統一を實現し政治的支配力を獲得した南京政權は今のまゝで進めば又抗日に依つて崩壊すべき事が豫斷され得るのである。南京政權は本質的には純然たる軍閥政權であり其の強化は國民所得の減殺を結果し南京政權が擴大されゝば之に逆行して支那國民生産力の疲弊を來たしたのである。斯く南京政權と支那民衆との利害は相對立するのであるが此の兩者を結びつけたものが抗日政策である。抗日政策が即ち兩者を結ぶ靱帶的紐帶となつたのである。一都抗日政策に就いては支那の所謂人民戰線の動きに注目されなければならぬのであるが之は共產系、國民黨左翼分子、其の他の反南京分子の寄合である。之等は何れも本來の目的を異にしながら抗日主義に依つて合流した。然してリアリストの蔣介石は巧みに之を利用した積りであつたが現實の結果に於ては彼等の思ふ壺にはまつてしまつたのである。

四

南京政府は遂に人民戰線の巨頭張學良から容共の窮地にまで立至つてゐる。今後は過去に於ける容共の苦い經驗以上のものを味はなければならぬであらう。即ち共產黨員の勸說に依つて指導され或は操縱される事は必至である。一方に於て國府が背景とする浙江財閥は共產黨を蛇蝎の如く忌み嫌つてゐる。之等の對立抗爭は內部的に南京政權の基礎を根柢から動搖させずには措かぬであらう。

五

斯くの如き內外の危機に曝され南京政府は犧牲抗日どころか抗日の為めに總てを失はないとも限らないのである。面子を保つ為めに全く面子を潰して了はなければならない。南京政府が抗日策を清算しない限り皇軍の膺懲の行動は假借する所なしに進められる。支那は抗日政策の矛盾により今や全く重大なる關頭に立つ事を餘儀なくせられつゝあるのである。傳統的な排外心を巧みに煽られて抗日運動に引込まれた支那民衆もその犧牲の無限なるを知るに及んでは遂に之を忍び得ざるに至るであらう。海上は封鎖され陸に於て脅威を受け抗日なる精神的紐帶が斷ち切られるに及んでは南京政府は全く八方塞がりである。之に經濟的制約が加はつて抗日戰の結果は正しく南京政權の壞滅である。土壇場に追ひ詰められ、抗日政策の因果關係に目醒めても時已に遲い。現下の情勢に於て支那の抗日政策は自ら墓穴を掘るものである事を否が應でも悟らざるを得ないであらう。

又も南京空襲
一夜に數回　市內大混亂

【東京二十七日發同盟】海軍省副官談（二十七日午後四時四十五分發表）わが○○航空部隊は今二十七日南京を空襲しその○○機をもつて午前一時三十分頃別に○○機をもつて同二時三十分頃憲兵團を爆撃し、又他の○○機をもつて午前四時頃兵工廠その他の軍事施設を爆撃し夫々多大の損害を與へ數箇所に火災を起さしめたり、南京市內は夜半連續數次に亙る空襲のため大混亂に陷りたる模樣なり、本空襲においてわが軍一機を失へり

英大使の負傷は自ら招いた災難
リツトル提督釋然

【上海二十七日發同盟】長谷川○○艦隊司令長官は二十七日午前九時英國旗艦カンバーランド號に支那艦隊司令長官リツトル提督を訪問二十六日のヒユーゲツセン大使の奇禍に對し鄭重なる見舞の辭を述べた、これに對し、リツトル提督は日本側の鄭重なる見舞を多とし

昨日のヒユーゲツセン大使の負傷は全く交戰區域に於いて豫め日本側に通報する事なく自動車にて通行したるに依る自らの不注意の結果の災難にして全く已むを得ざるところである

として日本側の見舞に對し極めて釋然たるものがあつた

川越大使が見舞ふ
外相代理も兼ねて

【上海二十七日發同盟】川越大使は二十七日午前十時カントリーホスピタルの病床に親しくヒユーゲツセン大使を訪問し廣田外相代理並に大使自身として鄭重なる見舞の辭を述べた

復仇行為に出る權利はない
英大使遭難と國際法

【ロンドン二十六日發同盟】駐支英國大使ヒユーゲツセン氏負傷事件は變態的な交戰區域に於ける事件である為め其の責任の糾明及び處理については國際法學者の間にも議論があるが英國有數の國際法學者某氏は

英國政府は事件に對して賠償を要求し得るが復仇行為に出づる權利はない

と說明し二十六日大要左の見解を披瀝した

一、國際法上の處理は事件發生當時に於けるヒユーゲツセン大使の行動如何に依るが何れにしても英國政府は復仇行為に出づる權利はない

一、英政府は他の一般英國民が友好國より攻撃を加へられた場合と同樣賠償を要求し得る事に對しては一國の元首を代表する地位にあるに鑑み要求さるべき賠償も當然增加されよう

一、以上は偶發的事件としての解釋であるがこれに反しヒユーゲツセン大使が自ら危險を冒して交戰區域に入つたとすれば危險の結果は自ら負擔すべきであらう

戰鬪休止案の折衝再開か
倫敦外交消息通筋の見解

【ロンドン二十六日發同盟】英國政府はヒユーゲツセン大使負傷事件に對し二十七日中には詳細公報が到着し一切の眞相が判明すべくその檢討を待つて抗議又は其他適當な處置に出る意向と見られる、政府の態度については未だ憶測の範圍を出ないがロンドン外交消息通の間では大體次の見解が行はれてゐる

一、英政府は近く正式の抗議を提出するであらう

一、國際法上未だ戰爭狀態は成立せず、從つて非戰鬪員の自動車に對する爆撃は自ら危險を冒して軍事行動地帶に入つたとの理由をもつて責任を免かれ得ない

一、英政府としては日本軍の行動は未だ日支兩國が外交關係を維持し表面上平和關係にある他國の領土內に於て行はれてゐる事實を重視し英政府今後の行動もこの考慮に立脚することとならう

一、ヒユーゲツセン大使の自動車を爆撃した飛行機が自動車に掲揚した英國旗を認め得るまで低空飛行をしたか否かは事件に對する責任糾明上更に確證を要するが大體において事件は故意に出でず偶然的事件であると考へられる、從つて英政府としても責任國に對する抗議陳謝並に賠償の要求に留め日支紛爭の渦中に投ずることは回避するであらう

一、今後同種事件の反復を防止するための方法と手段としては結局上海に於ける戰鬪休止案以外他の手段に出ると考へられず英政府は更に戰鬪休止案の折衝を繰返すのではあるまいか

猛擊また進擊
上海　上陸部隊の奮戰

【上海二十七日發同盟】○○鎮に在る敵野砲陣地は○○部隊の上陸以來連日に亙り間斷なくわが部隊に砲擊を加へわが進擊を阻止しつつあつたが二十六日夜わが上陸部隊は黃浦江上の艦船部隊と協力し猛烈なる十字砲火を浴せ大損害を與へた

【上海二十七日發同盟】二十六日夜わが方は○○鎮の敵野砲陣地に砲擊を加へ多大の損害を與へたが同時にわが上陸部隊○○隊は張華浜の敵野砲陣地に猛烈なる砲火を浴せ遂に敵野砲五門、機關銃二挺を完全に破壞し敵を沈默せしめた

【上海二十七日發同盟】わが陸軍右翼部隊は所定の○○より今早朝行動を開始し水田中に激烈な白兵戰を演じ遂に敵の第一線を突破○○を占據した、敵の主力部隊は第二線の陣地と同時に西方に向け總退卻を開始した

【上海二十七日發同盟】揚子江下流○○○に上陸した○○部隊は二十七日有力なる後續部隊を得士氣益々奮ひ目下南方○○に向つて勇躍前進中である

に占據し更に敵の後方深く突入して敵を包圍せんとする態勢を取つてゐる為め敵が全線に亙り多大の脅威を感じ黃浦江左岸より揚子江岸劉河鎮に至る突進陣地にある部隊總退卻を始め戰線縮小を行ひつつあるものと解される

麥根路に大火

【上海二十七日發同盟】支那軍增援部隊の到着に對しわが航空隊は上海附近の京滬道路、滬杭角道路に對し痛烈な爆擊を加へたため二十七日午後十時三十分上海西北麥根路の滬杭角鐵路貨車場附近より火を發し附近一帶は大火災を起してゐる

敵增援隊に殲滅的打擊
一時間に亙る爆擊で

【上海二十七日發同盟】敵軍は前線の陣線防止のため眞茹、大場鎮方面に後援隊を集結しつつあり、わが○○機は二十七日午後二時より三時まで約一時間に亙りこれに果敢なる爆擊を加へた、このため眞茹を中心とする一帶は褐色の爆煙に包まれてゐるが同方面の敵部隊は殲滅的打擊を受けつつあるものの如くである

敵の相當兵力太倉に集中

【上海二十七日發同盟】海軍武官室二十七日午後四時發表　二十六日正午○○偵察に依る太倉、崑山方面の敵情概ね左の如し

一、太倉は敵の相當兵力集中しつつあり自動車の出入頻繁なり

二、劉河鎮方面には堅固なる敵の陣地あり

三、崑山驛には多數の列車あるを認む

なほ三方面一帶に敵の移動繁激なり、わが海軍航空部隊は三方面の敵に對し隨時攻擊を實施し相當の損害を與へたり

大爆擊敢行
集結中の有力部隊に

【上海二十七日發同盟】我が飛行隊は二十七日正午○機編隊を以て閘北より大場鎮に通ずる大自動車路一帶及び右沿線に對し大爆擊を敢行同方面に集結せる敵の有力部隊に大損害を與へた

總退卻準備
我が軍の包圍態勢に

【上海二十七日發同盟】我軍に頑強な抵抗を續けてゐた敵の戰鬪力も二十六日より全線に亙り著るしく減退し呉淞楊行方面に在つた敵軍は漸次總退卻に移りつつある模樣である、右は揚子江の○○に上陸した我が部隊が二十六日敵の後方連絡地たる○○鎮を確實に

特別會計を設置
事變が擴大したので

【東京二十七日發同盟】臨時議會に提出すべき日支事件費の本年度第二次追加豫算については目下大藏省主計局と各省間に折衝を進めてゐるが、各省要求額は陸軍十九億、海軍六億その他各省七、八千萬円に及び總額二十五億円を突破すべく傳へられてゐるので大藏省がこれを如何に編成するやは極めて注目されてゐる、然して大藏省としては事變が豫想外に擴大した今日、巨額の事變費を一般會計として取扱ふことは過去の先例に見ても妥當ならずとなし、日清、日露、日獨等の戰時特別會計に準じて今回も『昭和十二年事件に關する臨時軍事特別會計』といふ如き特別會計を設置し、これに要する特別會計法案を臨時議會に提出すべく準備を進めてゐる、然して公布の日より事變の終了するまでを會計年度とし一般會計年度と嚴格に區分されるもので、既に成立した第一次日支事件費は決定に際つては併案整理される筈、なほ陸海軍以外の各省要求は居留民保護、軍事扶助法改正、防空施設等事變關係經費に限定する方針であるが事件費は再び臨時議會を開く必要のないやう餘裕を見せて計上する事となつてゐる

定例閣議

【東京二十七日發同盟】二十七日の定例閣議は午前十時二十五分首相官邸に開會、近衛首相以下全閣僚出席、先づ各種經濟統制法案の取扱ひ方に關して別項の如く決定した後廣田外相並に米內海相より上海附近に於けるヒユーゲツセン駐支英大使負傷事件について報告し最後に杉山陸相より北支方面の情勢に就き報告ありて午前十一時三十分散會した

負傷事件を兩相が報告

【東京二十七日發同盟】廣田、米內兩相はヒユーゲツセン英大使の負傷事件について二十七日の閣議席上外務省並に海軍省に到達せる公電に基いてその經過を簡單に報告したが、政府としてはこれが善後處置に就ては眞相判明を待つことゝなつた、廣田、米內兩相の報告內容左の如し

廣田外相　ヒユーゲツセン大使の容態は相當重篤の趣きに聞いてゐる、眞に遺憾に堪へない、取あへず廿六日即刻川越大使をして駐支英大使館に見舞せしめた、ヒ大使夫人は目下北支方面に避暑中であるので日本出先官憲をして速かに上海に赴くやう取計らつてゐる、事件の眞相に就ては目下糾明中である

米內海相　英大使の負傷については出先官憲において眞相を調査中である

日本領事館の閉鎖を要請
ソ聯外務人民委員部

【モスクワ二十六日發同盟】ソ聯外務人民委員部は二十六日モスクワ駐箚帝國大使館に對しオデッサ及びノヴオシビルスク兩地駐在の帝國領事館を來る九月十五日までに閉鎖するやう要請通告して來た

廳制實施の打合はせ會
きのふ內務局にて

內務局では廳制實施下準備の為め二十七日午前九時より總督府に臺田（台東）森田（花蓮港）南（澎湖）の三廳庶務課長及三廳稅務課長を招集し廳制實施打合會を開催した、先づ山縣內務局長より一場の挨拶を為し西村地方課長の廳制實施の根本的理由、內地に於ける廳制制定交渉の概要及重要條項の逐條的說明があつて一旦休憩午後一時再開、藤垣事務官より附屬法令及佐藤理事官より附屬法令中の稅に關する法令の說明があつて午後四時十五分第一日の日程を終へた、二十八日も引續き開會され質疑應答の後事務的打合せを行ふ筈

水稻作況　やゝ良
農林省發表

【東京二十七日發同盟】農林省發表、昭和十二年水稻作況　本年の水稻は北海道、東北、北陸及び東山道地方において苗代初期の氣溫低く苗の生育稍々遲延したるものありしも一般には概して順調なる生育を遂げたるのみならず移植も亦概ね適期に行はれたり、然して移植後は一部地方を除き一般に氣溫高く日照り多かりしため分蘖、伸長と共に促進せらるゝに至れり、なほ本年は概して病蟲の被害尠く又東日本における七月中の豪雨の被害、西日本における七月下旬の颱風の被害も局部的にして八月十五日現在の水稻作況は全國的にこれを見れば『稍良』の狀況にあり

二兵營を空爆
津浦線　馬廠、王家口で

【天津二十七日發同盟至急報】二十六日午後三時頃わが空軍○○機は全力を擧げて折柄の雨を衝いて津浦線の馬廠上空に現はれ、一部○○機は二十九軍殘兵約三万をもつて編成せる第一線部隊の中心地馬廠兵營を完膚なきまでに爆擊し、一方○○機は高射砲の射擊を冒しながらも再び渤海西方の王家口兵營を爆擊した、天津市街の空襲にわが空軍の威力を知る敵も流石雨中に飛來するとは思はず兵營內に油斷してゐた時とて死傷算なき模樣である

敵一千に對し攻擊開始

【滄縣二十七日同盟特派員發】○○部隊は二十七日津浦線より縣海東南方二里の小王莊に據居し迫擊砲を有する敵約一千に對して攻擊を開始し砲聲殷々として曉靄を搖がし目下激戰中である

列車火災を起す
平漢線　琉璃河鎮驛で

【北平廿七日發同盟】我が空軍○○機は廿七日午前十一時頃平漢線琉璃河鎮驛に於て折柄同驛に停車中の軍用列車二列車に對し爆擊し一列車は命中彈を受けて火災を起した

高地二つを占據

【天津二十七日發同盟】二十七日午後二時駐屯軍司令部發表　平漢線方面わが○○部隊は二十五日朝以來の攻擊に依り良鄉西北約二里北辛莊西側西方五百米の高地及び其の南側高地を占據せり、右戰鬪の結果わが軍の損害戰死二十名（內將校二名、准尉一名）戰傷八十名の見込み、敵は步兵約五千、騎兵五、六百にして死傷少くも五、六百を下らず

三八二高地を占領

【○○二十七日同盟特派員發】我が飛行機○台は二十七日午後四時三十分地上部隊の砲擊と呼應して一齊に爆擊敢行中で三百八十二高地及び北方西村一帶各所に火災起し黑煙吐ん

【○○二十七日同盟特派員發至急報】二十七日午後五時十五分わが○○部隊は三百八十二高地を確實に占據せり、右高地は良鄉西方敵の最大要地で敵數日來の軍事行動は此處の奪取を目指したもので今後わが軍の作戰行動は極めて有利に展開するものと見られる

懷來平地に進出
平綏線　敵狼狽して敗走

【天津二十七日發同盟】午前十時軍當局發表、二十六日午後一時半八達嶺を占據せる○○部隊は夕刻懷來平地に出づ

【岔道城にて二十七日同盟特派員發】わが軍の[illegible]に面した敵は天險八達嶺をも捨て二十六日午前一時から九時までの間に[illegible]敗走、八達嶺、[illegible]に遺棄したもの[illegible]白米約五百石、鄉帶約千五百人分、砲彈無數、師長（わが國の大隊長に相當する）より旅長に宛てた退卻許可願ひまで捨てて逃げるといふ狼狽振りである

岔道城を占據

【平綏線岔道城にて同盟特派員二十七日發】千田部隊主力は二十七日午前六時八達嶺を突破北方約二キロの察哈爾省岔道城を占據し更に前進した、一宮部隊は二十七日早朝より延慶方面の敵を掃蕩すべく進擊を開始した

敵の退路を遮斷
暴虐な支那兵の殲滅近し

【張北二十七日發同盟】察哈爾作戰各部隊の勇猛果敢な攻擊に一溜りもなく平綏線沿線深く追込まれた支那軍は二十六日夜來張家口附近において活潑な活動をなしてゐるが、これは察哈爾方面に侵入した支那軍が東西の猛擊に背後を衝かれ南口方面からは○○、○○の援隊の強襲を受け將に退路を斷たれんとする危機に陷り、總退卻に先立ち彼等の常套手段たる逆襲を行つてゐるものであつてわが軍の豫期せるところであるからわが軍は敵の逆襲を迎へこれを擊破、敵の退路を遮斷してゐるから暴虐な支那兵の殲滅も最早旦夕の間に迫つた

雪崩を打って逃ぐ

【八達嶺二十七日同盟特派員發】我軍の攻擊に會つて居庸關八達嶺に打ち破られた敵の大部隊は○○部隊に退路を遮斷された為め大狼狽、退路を北方に取り延慶城に向け雪崩を打つて敗退しつつあり○○部隊は二十七日午後五時これを急追中である

シナーチク

ずばりずばりときつぱりモノを言つてのける近衛首相の態度には、先の議會でも非常な好感が持たれたが、その後事變の進展につれて、對外關係等について發表する談話も、いかにも自信に滿ち滿ちてゐて、國民に賴もしさを與へると同時に、中外に對しても確乎たる信念を傳へると云つた風があつて大變によい▲斯くの如くであり得るのは時局に對する擧國的支援の上に首相が立つてゐることが勿論主要な原因であらうが、それと同時に、門地から來る貫祿、これを先の議會で實地に首相の言動を見て來た貴院の須田秘書官の言葉を藉りて言へば『近衛といふ人はどんな場合に臨んでも物事を恐れるといふことを知らぬ』といふ臆病のない伸び伸びとした政治的修練から來てゐるやうだ▲それからも一つは、院內に對する押さへの利き方も歷代首相中稀れに見る所で、これは今後我國の政界で近衛公が占むべき地位は、たとへ首相を辭めても、既に確定的なものであるので、それから來る威望であらう▲それでこれまで流行してゐた政府部內の"會議"も次第に少くなり、時局も手傳つて政府では今後成るべくこの"會議"を整理する方針であるらしい、中央經濟會議の如きは勿論、今後我國の恒久根本策を決定するのであらうから、いづれ再開されるであらうが、これも恐らく延期、從つてその特別委員たる森岡長官は、臨時議會出席をも取止めたので、こんどは恐らく冬の通常議會までは、こちらに腰を落ちつけることにならうといふ。

銷夏冷氣サービス　川魚料理　御注文に應じます　元園町川岸第三水門東　うなぎ　鯉ちり　スキ焼　竹巴　電話五一三五番　宴會會席に最適　溫泉の設備あり　庭園に雨を降らせます

菊正宗　納入代理　台北　㊦藤田商店

防衛團急救用品　防毒テント・非常救命袋　水槽タンク・バケツ　繩梯子・曉幕　台北市新起町　山本帆布店

臺灣土產は　山一　臺北市京町二丁目　電話二九七四番

各種銃砲　擲彈筒　武道具一式　台北市京町一丁目　谷山商行　電話二七七八番

強力性消毒藥　福福乳劑　發賣元　臺北　南門藥局

各學校制服　防衛團服　青年團服　製造直賣　台北市新起町二ノ四　中仙商店　電話六三二二番

御不用品高價買入　古物商　台北市新起町二丁目　高橋商店　電話四〇七四番

何んと云ふてもメイセンなら　揃品自慢　秩父屋へ　秋物仕高豊富　台北市表町二丁目　電話六〇三七番

美味に於て優れ滋養に於て勝る　ユニオンビール　納入代理　西村商會　電話二八〇一番

飲料水製造販賣　國際商會　台北市龍口町三ノ二四

洗濯二八　アデカ石鹸　發賣元　台北　㊦藤田商店

藥なら　ヒラノ藥局

御料理　すき焼　よせ鍋　◎階下は大衆本位の食堂　まねき　台北市大和町・電話七〇二番

何はなくとも朝は味噌汁　ほまれ味噌　發賣元　龜甲萬醬油販賣會社

燈火管制用黑幕、設計施工　安價にて御相談に應じます　黑幕用生地も多數取揃へて居ります　室內裝飾と家具　秋本商店裝飾部　臺北市榮町三丁目　電話五九五八番

臺灣の工業化は須らく大所高所から
工業試驗所設置は其前提
井田商工課長談

總督府の井田商工課長は臺灣の工業化問題につき左の如く語る　臺灣には內地で見られぬ香料植物やサイザル等があるといふので香料製造工場を起し或はサイザルヘンプの會社を設るといつた樣なことも無論臺灣の工業化には違ひない、否之等の個々具體的な新工業も片つ端から實現させて行かねばならぬ次第であるが、眞に臺灣の工業化を期せんとせばもつと根本的な大問題を捉へて解決して行くべきである、謂はゞ **枝葉末節** から初めることなく臺灣を舉げて工業化に導くやうな綜合的根本問題をキヤツチすべきである、此の策は例へば最高低廉な電力の供給を圖るとか、地元で製鐵所を持つとか或は大企業を起す根源となるべき強力な試驗研究機關を設置するとか更に或は如何なる大企業でもやつて行ける樣な資力ある內地の大資本を誘致するとかいつた樣な事柄を意味するのである、之等は何れも諸工業勃興の原動力となるべきものであつて最高低廉な電力を供給することになれば必らずや **諸工業は** 興び起るべく、電力會社の一時的犧牲は將來の大利益となつて還つて來るであらう、製鐵所にしても、鐵鑛石は外部から買ふ手段はどうでも立つし、台灣計畫の電氣製鐵法が成功するなら鬼に金棒だ、それから工業試驗の機關であるが、之によつて受ける恩惠は恐ろしいもので、例へば國の苦汁からマグネシウムを採り或はボーキサイトからアルミナやアルミニウムを製造するに當り從來使用してゐた **電力量の** 五分一にも輕減することが出來たら生産コストは著しく安くなる、現に右のことは專門的な試驗研究の結果實現され、營業者は之によつて莫大な利益を享受してゐる實狀である、又例へば曹達工業にしたところで內地であれだけ發達してゐるのだから最早や改良の餘地はあるまいとは素人考へであり、實際は仲々さうでなく、**曹達工業** の部門で試驗研究に値する事柄はいくらでもある、現に內地の各社は血眼で研究してゐる有樣だ、私もなるほどさうしたものかと今更の樣に驚いた位である、曹達工業は今や日本化學工業の花形役者であり、直接曹達に關係のない工業でも間接操作上曹達に關聯を持つものはアルミ工業、製紙工業、製糸工業など枚擧に遑なく、從つて曹達工業も亦此の意味に於て基礎工業といふことが出來る而して台灣は有望な製鹽地であり、日本曹達といふ如き資本金八千万円の大會社が台灣曹達會社の實權を握つたことではあり **臺灣でも** 何とかしてこれ等大資本の手によつて曹達工業の創始を見たいものである、最後に一言したいことは、日本曹達といつた樣な強力資本團は今更役所の援助を受けなくとも新工業を興し得るだけの實力を具へてゐやうけれども、さうでない場合には總督府自ら進んで台灣の工業化に頭を突込み當業者と合弁で或は直接の援助者となつて行かねばならぬと確信する、來年度豫算に要求してゐる工業試驗所計畫（三ケ年繼續、約二百万円）も右の趣旨を實現せんとする一端である

時局進展による ガソリン消費統制
消費節約と販賣統制もなす
油聯が中心で研究中

【東京二十七日發本社特電】北支事變を契機とする時局の變化にガソリン界でも從來の統制方針を更に一段と高度化する必要に迫らるるに至つたので石油聯合會では慎重な協議を續けてゐるが、今後ガソリン消費は急激に增加することが必然で之に處するには消費統制が有效適切な方針とされてゐるので油聯としても政府並びに消費者と協力して消費統制に乘出す事に決した、その方法としては先づガソリン消費節約を第一段としそれにはトラック等輸送部門の消費節約は極力避け乘合自動車の減車、円タクの流し禁止等によつて直接的消費節約をなし、一方消費者側に購買組合を設立せしめ大口購入をなさしめて消費統制の實をあげんとするものである、然して油聯としてはかかる消費統制實現の前提をなすものは油聯そのものの機構の擴充強化で、この爲めには共同販賣制度採用が先決問題で之が實現すればいよいよ多年業界の懸案たる販賣統制が急速に實現を見る事になる譯である

時局對策委員 正式に設置決定
日本經濟緊急會議で

【東京二十七日發同盟】日本經濟聯盟では二十七日午前緊急常務理事會を開き鄕會長以下各常務理事並に結城、中島、森の諸氏出席、政府の戰時經濟立法に對應すべき財界の非常時對策に付協議した結果既報の通り時局對策委員會を設置する事に正式決定、委員として鄕會長以下十三名を選任し臨時議會後に第一回委員會を開催して具體的運營方法並に對策を協議する事になつた

棉花輸入は中止か制限
各社間に融通せば足る
大藏省の見解

【東京二十七日發同盟】棉花貿易許可促進のため紡績聯合會では過般來大藏、商工兩省と折衝中であるが、大藏省では商工省と協議の結果紡績聯合會加盟各社の當面の需要量は現在までに輸入された分をもつて十分賄ひ得るとの見解を有し、殊に事變發生に依る軍需關係紡績の輸入急增を見越される折柄寧ろここ暫らくの間は棉花の新規輸入は中止するか、若くは輸入制限を行ふべきであるとの意向を有してゐる大藏省が斯かる見解を把持するに至つたのは紡績聯合會加盟各社の棉花手持高を調査の結果輸入不足會社の許可申請社は過剩輸入會社より融通し得るとの結論に達したためで紡績聯合會側も自身に鑑み當局の方針に順應するものと見られる

棉花相場の改善案
大藏省より善處要求

【東京二十七日發同盟】輸入爲替許可制を契機として昨年末以來棉花の思惑的輸入は頗る顯著なるものがあり、本年七月迄の輸入は既に累計七億餘円で昨年より二億餘円增を示してゐるが大阪三品の棉花相場は輸入採算点を甚だしく上廻り引いては綿絲布の輸出に少からぬ支障を與へてゐるので、大藏省は勞々時局の重大なるに鑑み商工省に對し市場の改善につき善處を要求することとなつた、即ち大藏省としては棉花の輸出品原料たる

の重要性を十分認識しその輸入許可につき特殊の考慮を拂ひつつあるにも拘らず斯る不當なる高値を維持してゐるのは全く一部の思惑的取引に依るものと看做し

殊に非常時局の事とてかかる不合理な高値は一日も速かに解消し適當な相場の修正を要すると言ふのである

臺灣燐寸會社
廿八日發起人會開催に決定

【神戶二十七日發本社支局特電】臺灣マッチ會社はその後着々設立準備を進めてゐたが漸く整つたので二十八日日本マッチ工業組合に於て設立發起人會を開催することになつた、資本金六百五十万円である

臺灣電力の總會
年六分配當据置可決
林將治氏理事候補に

臺灣電力の第三十六回通常株主總會は二十七日午後一時東京帝國鐵道協會にて開會され松木社長より別報の如き挨拶あり上半期の利益處分（年六分配當）は原案通り可決、社債金千三百五十万円を限度として募集するの件は社債の時期發行方法、各社債の金額、利率、償還の方法及期限等一切を重役に一任することに決定し理事候補者選擧の件は議長一任となり土木部長林將治氏と小吉松久氏を指名し監事八條隆正氏任期滿了改選の結果重任と決定散會した利益處分は次の通りである（單位円）

當期純利益	一、八六五、一六二
前期繰越金	五七四、八四四
合計	二、四四〇、〇〇六
內	
法定準備金	九四、〇〇〇
缺損補塡準備金	一二〇、〇〇〇
配當平均準備金	五八、〇〇〇
濁水溪備積立金	一〇〇、〇〇〇
爲替差損補塡準備金	一〇〇、〇〇〇
退職慰勞積立金	一〇〇、〇〇〇
役員賞與金及交際費	五〇、〇〇〇
配當金（年六分）	八二六、九六二
後期繰越金	六〇一、二四四

之を前期に比するに當期純利益は二十一万七千六百餘円を增加し法定積立金は一万一千円、缺損補塡積立金は一万八千円、配當平均積立金は五千円を何れも增加し、濁水溪備積立金、退職慰勞積立金、役員賞與金及交際費は前期と同額、爲替差損補塡準備金は前期になく當期利益金の多い關係から特に一部をそれに充當したものである、尚後期繰越金の如きも前期に比し極めて充實した利益處分が行はれてゐる、因に上半期の電氣收入を前期と對比すると次の如く五十万六千三百八十八円の增加を示し一万一千円の增加を示してゐる

（單位千円）

	當期	前期
電燈料	[illegible]	[illegible]
電力料	[illegible]	[illegible]
電熱其他供給料金	[illegible]	[illegible]
供給雜益	二六八	一九九
計	[illegible]	[illegible]

臺電の上期業績
總會に於ける松木社長演說（要旨）

本島産業界を概觀するに內地に於ける諸工業好況の波は台灣にも若干好影響を及ぼし各種產業共頗る好況に惠まれ前期に比し更に一段の好成績を舉げ得た、本期末に於ける現在の取付電燈數は八十一万三千六百八十八燈、電熱六千四百五十七台、電力八万九千二十七キロワット、で前期末に比して電燈に三万千六燈、電熱二百四十九キロワット、電力九千八百五十三キロワットを增加してゐる、更に大口電力消化は高雄の日本アルミニューム會社の工場建設は次第に完成に近づき張陸に於ける台灣電化會社に對する送電狀況も亦良好の關係を維持して居る、尙は電力消化を目的とする工業の誘致及び援助は常に事業界との連絡に注意し不斷の努力を傾倒して居る次第で次に國策の線に副はれたる各種材料品の運賃並に諸稅の增徵等弊社事業に對する負擔は著しく加重されて居りますが其の間に處して弊社は其の創立の使命に鑑み產業振興の時運に順應する爲に去る六月一日を期し主として中口動力を目標に電力料金の値下を斷行、之に依り一時は電分收入の減少を來すこととなつたが補塡を計る爲に一面業務の刷新と經費の節約を行ひ他面之を機會に極力需要の開發に努力致し居る、一方時局の發展は[illegible]

會社業績の上に或程度の影響を及ぼす場合も豫想されるが之等は其の情勢に應じ對處する覺悟であります、カーバイド事業は電力需給の關係上昨年十一月中旬より休止、本年三月下旬より作業を開始するに至つたが偶々台湾電化株式會社より同事業讓渡の交涉を受けたので去る五月一日同事業の一切を舉げて同社に讓渡致した現在同工場への送電は千五百キロワットである、次に

建設工事

の狀況に付ては日月潭水力發電所工事は七月末完成し同月二十一日送水試驗を行ひ引續き第二發電所工事は[illegible]各種機器機械の調整中で九月初めに當局の竣工檢査を受け直ちに一般營業運轉を開始する豫定である、之に因つて日月潭第一發電所と合せて其の出力は十四万三千キロワットとなり茲に新電力を加へ得た次第である、抑も同工事は昭和十一年四月に起工し約二ケ年の月子を費しまして此處に完成を告げたのである、斯くて會社使命の第二段階を完成し島民の福祉の向上と產業の開發に寄與するを得ます事は同慶に堪へない、工事費は大體七百万円だが精確なる數字は未だ計算中で追て御報告申上げたい、又西部八斗子に建設中の北部火力發電所は本年一月より工事に着手し現在發電所基礎用地取入口土留護岸及取入暗渠、排水暗渠、荷揚設備、防波堤、道路、鐵道引込線、社宅敷地整地及竣工準備工事等の進捗に努力致し、竣工は大體來年四月頃の豫定である、[illegible]工事は大體千七百万円で工事期間は約五ケ年に亘り本工事は目下着々計畫を進めて居るが本工事に着手するは來年五、六月の頃である、以上の外此に將來の電力需要を想定して之に對處すべく電源開發に付種々研究調査を進めて居るが具體的には他日改めて御報告申上げたいと存ず、外貨は對米爲替は近頃二十九弗九分の一と上下して居るが本期の前半期は平均二十八弗五七となつて居る、次に去る二月五日新株式二十二万五千百株に對し第二回拂込金一株に付十二円五十錢の割合を以て徵收致し滯り無く拂込を完了したことは感謝とする、更に新株に對し第三回拂込一株に付十二円五十錢を來る十月五日に徵收する[illegible]

產金法の細則
一括して制定
近く實施の準備中

臺灣では

內地に於て公布された產金法を台湾でも近く勅令を以つて公布すること に決定したことは既報の通りであるが、內地は之に伴ふ產金法施行令なるものを本月二十三日附で發布し同時に左記の如き附屬規定を發布したので、台湾では之等を一括し產金法施行規則（府令）を制定公布すべく目下準備中である

金資金特別會計規則（勅令）產金買上規則（大藏省令）金使用金地金拂下規則（大藏省令）產金法施行規則（商工省令）

尙同內地における產金法の實施期は九月一日の豫定であるが、台湾も成るべく之に遅れないやう目下準備を急いでゐる

理事は林氏
一兩日中任命

台電では別項の如く總會終了後新增員理事に林將治、小松吉久兩氏を社長指名により推薦することに決した旨人電あつたので二十七日午後四時半小林總督宛理事候補を推薦し任命方を具申した、一兩日中に林氏が任命される筈である

茶共販は組織を變更
手數料引上げ
昨日決定

台灣茶共同販賣所は二十七日午後三時より府特産課、州市勸業當局茶檢査所其他關係官民が列席の下に市公會堂にて臨時總會を開催奧田所長が議長席に就き組合員二百十七名の內出席者は百十七名であると報告し決議事項として

（一）本組合の組織を來監督任に變更の件

（二）本組合の定款變更の件を說明し議場に諮つた所、多數の贊成で原案決定し次いで

（三）委託茶手數料を改訂の件

に付き從來は委託手數料は百斤十五錢だつたが今度は二十錢に引上

正市理事長選擧 果然形勢急變
貝山氏昇格か、吳氏留任か
けふの總會注目さる

台灣正米市場の理事長以下全役員は任期滿了につきけふ二十八日午後三時よりの總會にて改選するとなつてゐるが、この改選に當つて問題となる吳理事長の後任に就ては內地人側、本島人側組合員幹部は何れも同市場の重大問題であり臨時取引所問題、台湾米の特殊性問題、豐作による米價下落防止の內外地を通じた米穀統制運動の可能性を控へてこの際理事長は是非とも本島人側から選任するのが最良の方策なりと自覺し有力任が最良の方策なりとで氏の留任運動が擡頭するに至り二十六日夜理事長問題につき本島人側幹部は某所に會合し、更に二十七日正市前場引跡某所にて會合の結果

第一候補者代行會社社長黃金生氏が不出馬を表明してゐるから吳理事長の留任とすべきである との意見に傾いた模樣である、一方內地人側及び本島人側一般組合員は

時勢急變の今日內台人共支持し得る三井支店長池田氏の出馬を促すべきである

となし同氏の意向を打診せるに出馬の氣持薄いのを知つたので

この際ロボット理事長を得くは市場として最も不利な策である

との意見有力となつた、又一部本島人側は黃金生氏を强要し同氏に引受けしめるべきであるとの論者もあり總會をけふ二十八日に控へて形勢は俄然全く豫斷を許さぬ情勢となつた、尙吳理事長の留任運動は目下山積してゐる取引所問題、台灣米の特殊性問題の何れにしろ幹旋措置中の案件の解消の際とて不適當なりと非難してゐる向も多いやうである

から市場の業務に當つてゐる貝山理事の理事長昇格をなすべきである

昭和製糖の增資
總資本金一千五百萬圓に
パルプ會社に出資の爲め

昭和製糖では日糖とコンビでバガスを以てするパルプ事業に乘出すことと成り資本金一千万円を配當目標に四分の一拂込で五百萬円を增資し總資本金一千五百万円とすることに決定し九月六日午前十時東京丸ノ內に於て臨時總會を開催し右增資の件と之に伴ふ定款變更の件及監査役補缺の件を附議する事になつた　因に日糖と同社共同の新會社の製紙パルプ製造計畫は近く許可を得る見込であるが、同社は之に對する出資金を得るため資本金五百万円の增資につき目下主として準備中のもので新株十万株の割當に就てはまだ發表されないが、株主に優先割當されるものとみられてゐる、因に右パルプ會社創立委員會は同社の山田副社長並に昭和製糖社長の石井氏が兼任し發行の手續を終る旨出京中の山田氏より歸臺は本月三十一日富士丸に歸台の筈

硫安配給豫備
規則公布

【東京二十七日發同盟】本年度豫算に新規要求の硫安配給統制に關する經費として三十七万円が計上され民間非常利潤の貯蔵する五万噸の硫安購入費の利子補給及保管料、買入損失金に充當することとなり二十七日官報で硫安アンモニア配給豫備規則を公布即日實施する

內外商況欄（廿七日著電）

株式

外電安軟材輻湊で 纖維株中心に反落

兜町前場況

【東京二十七日發同盟】長期、駐支イギリス大使の負傷事件あり國際關係に一抹の不安を與へたのと外電の不良或は原棉相場の過騰に對する大藏省當局の抑壓あり人氣一層軟化、長期當限新合接近關係の整理的賣物に壓迫されて一齊低落した、纖維株は東洋新六円餘崩落を始め鐘紡新旧三、四円方、日清紡、富士紡各一、二円方、東京人絹二円六十錢方、東洋レーヨン新等一円内外何れも安く砂糖株も製糖氣分強く日糖、明糖、台灣、明糖等一、二円方安く軍需株も賣氣强く長期二、三円方崩れ日石新旧も一、二円方安く炭礦株も概ね一円內外安く船舶、鐵鋼株も一様に一、二円方低く中期株も

兜町展望

【東京廿七日發本社特電】ヒユーゲツセン大使負傷事件は兎角神經を尖らしてゐる市場への一抹の不安を與へ[illegible]

米期

豐作賣の反動に 期近より急反騰

堂島米況前場

【大阪二十七日發同盟】昨後場强含みの氣分今朝は先月初來の利喰買に先限は三十二円四十八錢と寄付方上放れて寄付き五円四十六錢を十八方上放れ[illegible]

堂島米況後場

【大阪二十七日發同盟】前場强含みの氣分後場に[illegible]

大阪正米標準値

【二十七日本社特電】

內地中米	三二、三〇	朝鮮中米 三一、五〇
蓬萊米	三〇、〇〇	在來種 二六、...
丸當米	二一、二〇	

堂島雜觀

【大阪二十七日本社特電】現在の天候豐作の快晴は[illegible]

米界餘聞

砂糖

投げ過ぎ反動に締る

【大阪二十七日發本社特電】[illegible]

現物

【大阪二十七日發本社特電】[illegible]

北濱雜觀

島內商況

台灣正市 期米高に 蓬萊反撥

正米市場後場

正米跡氣配

臺米現物相場

臺中米價（二十七日）

高雄米穀相場

臺北肥料相場

大阪砂糖現物

日銀帳尻（單位千円）

東京市中コール

大阪重要商品

神戶硫安相場

下關麥粉相場

大連特産況前場

大阪株式短期取組

東京長期取組喰合

新鋭九月號 戰爭大特輯
いのち
五十錢（內容充實 定價据置）
★抗日支那の全貌 長野朗
世界秩序の崩壞と再建 谷口雅春
★支那及支那人の考察 鷲澤與四二
★抗日支那とソ聯の動き 平竹傳三
★英國を恃む支那 田中香苗
★北支事變と歐洲列强 板倉進
上海事變と北支事變の比較 柳舜三
戰爭と宗教 文學 經濟 科學
座談會 時局と日本文化の 佐藤春夫・藤原定 中河與一・芳賀檀 倉田百三・龜井勝一郎・保田與重郎
長篇 光り合ふいのち 倉田百三
創作 秋の落葉 千家元麿

新刊 谷口雅春著 いのち文庫 戰地へ！銃後へ！
第一篇 ひのもとの光
第二篇 腹の立たなくなる法

谷口雅春著 生命の實相 第二回八月配本
久遠佛性篇 眞理體驗篇
未曾有の重大時には、未曾有の力が用意される。最近我國家の實力が如何に上昇充實したかを思へ！文化方面に於ける「生命の實相」もその大きな力の一つだ！

教育雜誌 生命の教育 九月號 35セン
第二回配本（增巻第一冊）教育實踐篇
大麻奉齋と祈願とは不敬なりや 谷口雅春
不良兒と其教化
內容見本
東京市赤坂區乃木坂 光明思想普及會